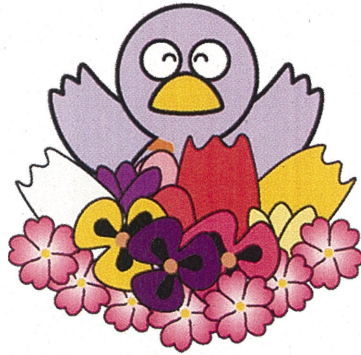




「彩の国」さいたま  
埼玉県

# 事業概要

〈令和元年度版〉



埼玉県のマスコット「コバトン」

埼玉県坂戸保健所



# 目 次

## □ 埼玉県坂戸保健所の概要

1	沿革	1
2	所管区域とその概況	1
3	所管区域図	2
4	組織及び職員	3
5	人口の概況	4

## □ 事業概要

### ◆ 総務・地域保健推進担当 ◆

1	衛生関係免許件数	6
2	地域保健医療計画の推進	7
3	学生実習、研修医の受入れ状況	8
4	健康づくり対策	9
5	保健所別研修	10
6	医療供給体制	11

### ◆ 保健予防推進担当 ◆

1	栄養・健康づくり・歯科保健	14
2	母子保健	19
3	難病対策	23
4	原子爆弾被爆者対策	25
5	石綿健康被害の救済	25
6	感染症対策	26
7	肝炎対策	30
8	精神保健福祉	31
9	保健師現任教育	35

### ◆ 生活衛生・薬事担当 ◆

1	医薬品・血液等の安全確保	36
---	--------------	----

(1) 薬務関係施設数及び監視状況	36
(2) 麻薬・覚せい剤関係	37
(3) 献血推進事業	37
2 食品の安全性の確保	38
(1) 食品衛生関係営業	38
(2) 食中毒発生防止等の対策	39
3 生活環境の確保	40
(1) 衛生的な生活環境の確保	40
(2) 動物の適正な飼育管理	42

### 【参 考 資 料】

1 各種協議会等委員名簿	43
2 坂戸保健所管内各市町・保健センター一覧	46
3 坂戸保健所管内関係団体一覧	47
4 健康相談・各種検査等定例事業一覧	48
<input type="checkbox"/> 人口動態統計	49

## □ 埼玉県坂戸保健所の概要

### 1 沿革

昭和53年9月1日、川越保健所管内北部地域（坂戸市、毛呂山町、越生町、鶴ヶ島町、鳩山町）の保健需要の増加に伴い、県下第3番目の保健所支所として対人保健サービスを充実させるため、川越保健所坂戸支所が開設された（所在地：坂戸市石井2327-1）。

平成3年7月1日、坂戸保健所が発足した。

平成9年4月1日、入間西福祉保健総合センターが、入間西福祉事務所と坂戸保健所相互の連携を強化する組織として設置された。

平成11年4月1日に同センターは、地域における福祉、保健及び医療の一層の連携を推進するために入間西福祉事務所を統合するとともに、保健所を含む福祉保健総合センターとして組織を一本化した。

平成18年4月1日には県内保健所の再編に伴い、新たに飯能市と日高市を坂戸保健所の管轄区域として加え、併せて飯能分室を設置した。

平成22年4月1日には、福祉保健総合センター・保健所の統合再編に伴い、入間西福祉保健総合センター（坂戸保健所併置）は廃止され、併せて坂戸保健所の所管区域から飯能市と日高市が分離された。

### 2 所管区域とその概況

所管区域は、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町及び鳩山町の2市3町からなっている。

人口は230,676人、世帯数は103,602世帯(平成31年1月1日現在)、面積は158.86km<sup>2</sup>である。

管内を高麗川、越辺川が西から東へ流れ、東側は肥沃な荒川低地、西側は外秩父山地の東縁部に当たり、北側は比企丘陵と変化に富んでいる。

鉄道は、東武東上線が鶴ヶ島市、坂戸市を南北方向に通り、坂戸市分岐の東武越生線が毛呂山町を通過して越生町へ至っている。また、JR八高線が毛呂山町、越生町を南北方向に通っている。道路は、一般国道407号が管内交通網の基盤を成しており、関越自動車道と首都圏中央連絡自動車道の2本の高速道路が通っている。

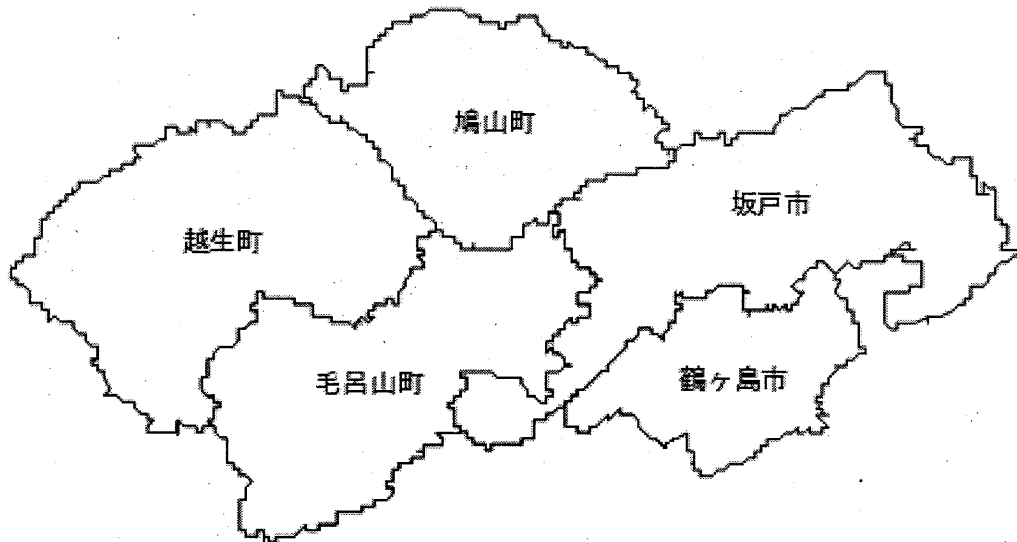
人口構成をみると、0～14歳の年少人口の割合は、県平均12.4%に対して管内は11.3%と1.1ポイント低くなっている。一方、65歳以上の老年人口割合は、県平均25.9%に対して管内は30.1%と4.2ポイント高くなっている。(平成30年1月1日現在)

また、管内には、埼玉医科大学、明海大学、城西大学、日本医療科学大学、女子栄養大学、東京電機大学、西武文理大学など多数の大学があり、保健・医療関係等の人材育成や学術研究が進められている。

市 町 名	総人口 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯数	面積 km <sup>2</sup>
管 内	230,676	115,032	115,644	103,602	158.86
坂 戸 市	101,214	50,673	50,541	45,775	41.02
鶴ヶ島市	70,144	34,878	35,266	31,095	17.65
毛呂山町	33,852	16,896	16,956	15,705	34.07
越 生 町	11,644	5,813	5,831	5,042	40.39
鳩 山 町	13,822	6,772	7,050	5,985	25.73

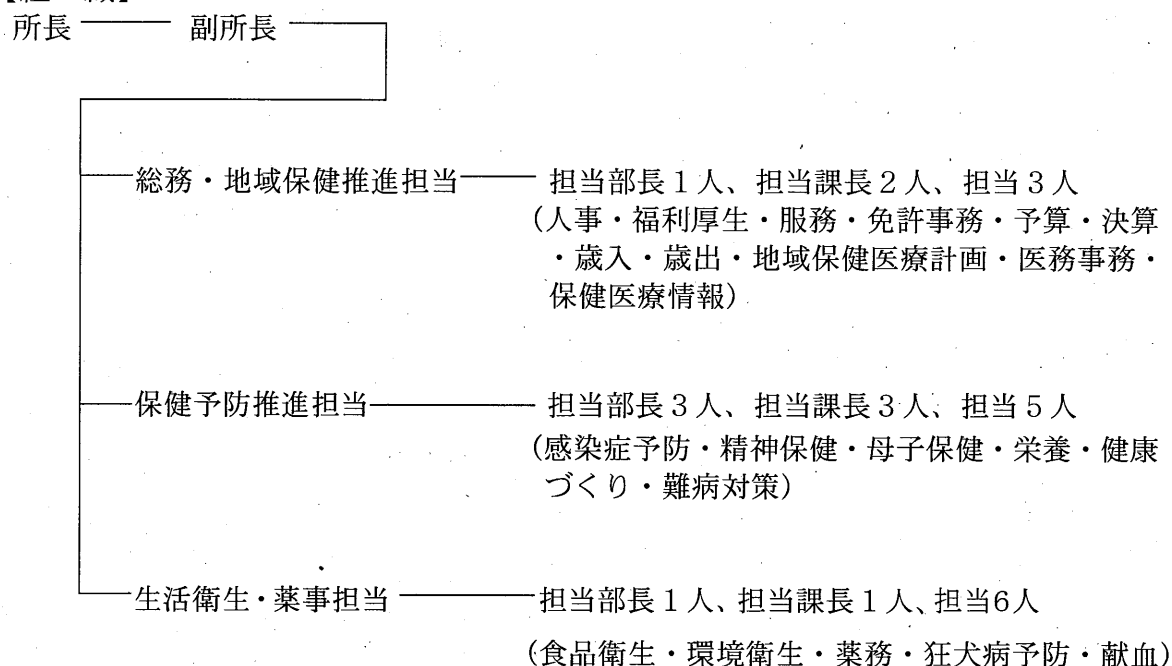
(平成31年1月1日埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告)

### 3 所管区域図



#### 4 組織及び職員（平成31年4月1日現在）

##### 【組織】



##### 【職員数】

(人)

所長	副所長	担当部長	担当課長	主任	主事・技師	主任専門員	計
1	1	5	6	7	6	1	27

##### 【職種別職員数】

職 種	職員数	職 種	職員数
一般事務職	9	保健師	6
医師	1	管理栄養士	1
薬剤師	4	精神保健福祉指導職	2
獣医師	3	動物愛護職	1
		合計	27

## 5 人口の概況

### (1) 管内の人口の推移及び伸び率

(人、%)

	年	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成30年
人口の推移	埼玉県	5,863,678	6,759,311	6,938,006	7,054,243	7,194,556	7,266,534	7,377,199
	管内	196,987	235,819	235,456	237,210	238,586	235,263	230,676
	坂戸市	87,586	98,221	97,381	98,964	101,700	101,679	101,214
	鶴ヶ島市	49,381	66,208	67,638	69,783	69,990	70,255	70,144
	毛呂山町	34,467	39,808	39,711	39,122	39,054	37,275	33,852
	越生町	11,622	13,609	13,718	13,356	12,537	11,716	11,644
	鳩山町	13,931	17,973	17,008	15,985	15,305	14,338	13,822
伸び率	埼玉県	100.0	115.3	118.3	120.3	122.7	123.9	125.8
	管内	100.0	119.7	119.5	119.5	121.1	119.4	117.1
	坂戸市	100.0	112.1	111.2	113.0	116.1	116.1	115.6
	鶴ヶ島市	100.0	134.1	137.0	141.3	141.7	142.3	142.0
	毛呂山町	100.0	115.5	115.2	113.5	113.3	108.1	98.2
	越生町	100.0	117.1	118.0	114.9	107.9	100.8	100.2
	鳩山町	100.0	129.0	122.1	114.7	109.9	102.9	99.2

(注) 1 (a) 昭和60年・平成7・12・17・22・27年は、国勢調査人口。

(b) 平成31年は、「埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告」(平成31年1月1日現在)。

2 伸び率は、昭和60年を100として算出した人口の伸び率である。

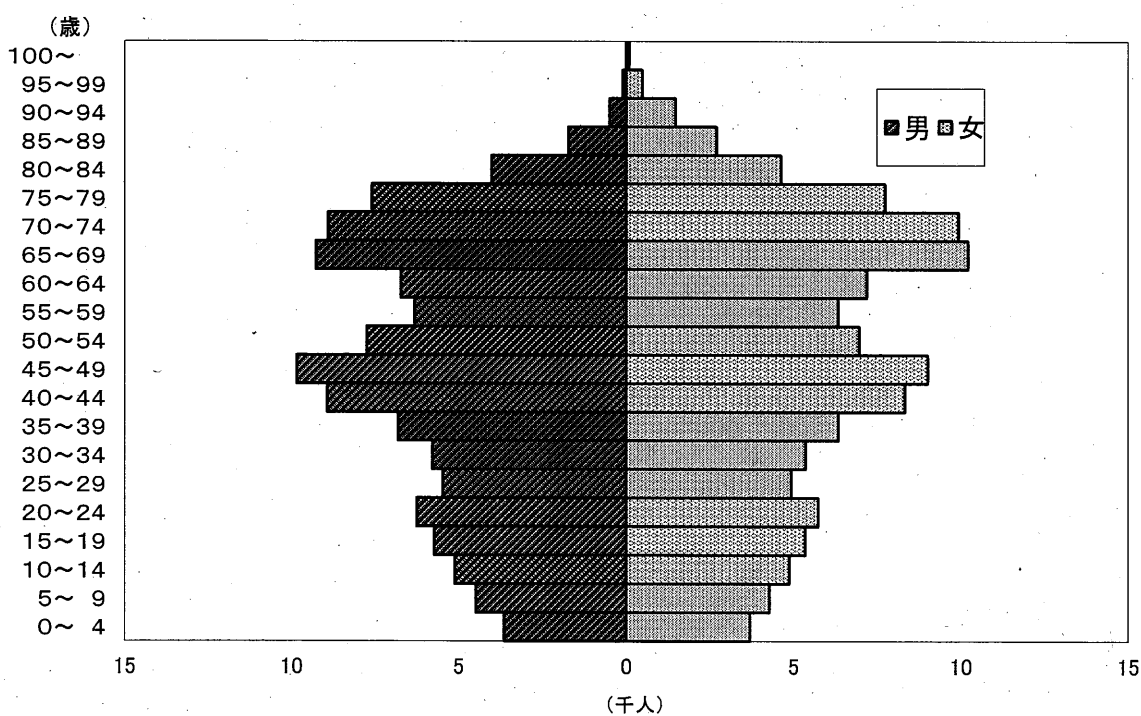


(2) 管内の年齢階級別人口

(人、%)

年齢	総数		男	女			
	総数	構成比		構成比	構成比		
0～4歳	7,329	3.18	3,640	3.16	3,689	3.19	
5～9歳	8,760	3.80	4,483	3.90	4,277	3.70	
10～14歳	9,988	4.33	5,119	4.45	4,869	4.21	
15～19歳	11,083	4.80	5,731	4.98	5,352	4.63	
20～24歳	11,995	5.20	6,254	5.44	5,741	4.96	
25～29歳	10,409	4.51	5,475	4.76	4,934	4.27	
30～34歳	11,141	4.83	5,785	5.03	5,356	4.63	
35～39歳	13,146	5.70	6,804	5.91	6,342	5.48	
40～44歳	17,274	7.49	8,943	7.77	8,331	7.20	
45～49歳	18,874	8.18	9,851	8.56	9,023	7.80	
50～54歳	14,725	6.38	7,757	6.74	6,968	6.03	
55～59歳	12,653	5.49	6,321	5.49	6,332	5.48	
60～64歳	13,922	6.04	6,728	5.85	7,194	6.22	
65～69歳	19,487	8.45	9,272	8.06	10,215	8.83	
70～74歳	18,856	8.17	8,923	7.76	9,933	8.59	
75～79歳	15,336	6.65	7,597	6.60	7,739	6.69	
80～84歳	8,633	3.74	4,013	3.49	4,620	4.00	
85～89歳	4,426	1.92	1,727	1.50	2,699	2.33	
90～94歳	1,969	0.85	496	0.43	1,473	1.27	
95～99歳	576	0.25	104	0.09	472	0.41	
100歳以上	94	0.04	9	0.01	85	0.07	
合計	230,676	100.00	115,032	100.00	115,644	100.00	
再掲	0～14歳	26,077	11.30	13,242	11.51	12,835	11.10
	15～64歳	135,222	58.62	69,649	60.55	65,573	56.70
	65歳以上	69,377	30.08	32,141	27.94	37,236	32.20

資料：埼玉県町（丁）字別人口調査結果報告（平成31年1月1日現在）



## □ 事業概要

### ◆ 総務・地域保健推進担当 ◆

#### 1 衛生関係免許件数

平成30年度・管内

	免許種別	新規 登録	訂正 書換	再交付	消除 ・ 抹消	計
埼玉県 知事 免許	栄養士	243	13	3	0	259
	調理師	44	6	8	0	58
	クリーニング師	0	0	0	0	0
	製菓衛生師	3	0	0	0	3
	准看護師	6	9	1	0	16
	旧保健婦	—	0	0	0	0
	旧助産婦	—	0	0	0	0
	旧看護婦	—	0	0	0	0
	診療X線技師	—	0	0	0	0
	登録販売者	32	4	0	0	36
	小計	328	32	12	0	372
他 都道 府 県 知事 免許	准看護師	—	2	1	0	3
	旧保健婦	—	0	0	0	0
	旧助産婦	—	0	0	0	0
	旧看護婦	—	0	0	0	0
	小計	—	2	1	0	3
厚生 労働 大臣 免許	医師	23	4	0	0	27
	歯科医師	18	5	1	0	24
	診療放射線技師	11	5	0	0	16
	臨床検査技師	14	7	1	0	22
	衛生検査技師	—	0	0	0	0
	視能訓練士	3	0	0	0	3
	理学療法士	25	1	2	0	28
	作業療法士	11	0	0	0	11
	保健師	4	6	0	0	10
	助産師	19	1	0	0	20
	看護師	245	72	5	0	322
	薬剤師	28	10	2	1	41
	管理栄養士	31	9	0	0	40
	小計	432	120	11	1	564
合計	760	154	24	1	939	

\*歯科技工士免許は、平成27年6月1日から一般財団法人歯科医療振興財団に移管。

\*各種旧免許及び衛生検査技師の免許については、新たに免許を付与していないため「—」としている。

## 2 地域保健医療計画の推進

「生涯を通じた健康づくり体制の確立」「質が高く効率的な医療提供体制の確保と医療・介護サービス連携の強化」「安心・安全な暮らしを守る健康危機管理体制の構築」を基本理念とした本県の保健医療に関する総合的な計画として、第6次計画に続き、平成30年3月、新たに第7次埼玉県地域保健医療計画（以下「計画」という。）が策定された。この計画期間は、平成30年度から令和5年度までの6年間である。

併せて、川越市保健所、埼玉県坂戸保健所及び埼玉県東松山保健所の管轄区域（計14市町村）を圏域とする「川越比企保健医療圏」においても、6本の「圏域別取組」（生活習慣の改善を含む健康づくり対策の推進、歯科口腔保健対策、親と子の保健対策、健康危機管理体制の強化、精神保健福祉医療対策、在宅医療の推進）が策定され、関係機関において対策を推進することとしている。

### (1) 埼玉県川越比企保健医療圏地域保健医療協議会

川越比企保健医療圏における取組及び地域医療構想の実現に向けた取組を推進するため、「埼玉県川越比企保健医療圏地域保健医療・地域医療構想協議会（以下「協議会」という。）」を設置している。この協議会は、協議会設置要綱に基づき、当坂戸保健所が事務局を務めている。平成30年度の開催状況は、協議会の下部組織である作業部会の開催を含め、次のとおりである。

開 催 日	議 題
平成30年8月27日（月） （出席委員数：22人）	【埼玉県川越比企保健医療圏医療機能分化・連携推進部会】 1 病床機能報告データ分析結果について 2 圏域内各病院の状況説明について ・ 新公立病院改革プランについて ・ 公的医療機関等2025プランについて 3 病院整備計画の公募について 4 病床機能転換に関する補助事業について
平成30年11月27日（火） （出席委員数：24人）	【埼玉県川越比企保健医療圏医療機能分化・連携推進部会】 1 病院整備計画の公募について
平成31年3月6日（水） （出席委員数：22人）	【埼玉県川越比企保健医療圏地域保健医療・地域医療構想協議会】 1 川越比企保健医療圏医療機能分化・連携推進部会における議事の概要について 2 今後の病院整備計画について 3 新型インフルエンザ等対策について

### (2) 保健・医療・福祉の情報収集、分析

住民の健康の保持、増進を図るため、所管区域の保健、医療、福祉に関する情報について、幅広く収集、管理、分析を行った。

### 3 学生実習、研修医の受入れ状況

学生、研修医を次のとおり受け入れ、保健所の機能、役割を理解するための講義、見学、実習等を行った。

平成30年度

学 校 名	実 習 期 間	一人当たり の実習日数	人 数
東都医療大学 ヒューマンケア学部看護学科	4/27、6/18～22 8/27～31	6日	3人
埼玉医科大学 保健医療学部看護学科	4/27、10/11～17 10/18～24 10/25～31	6日	6人
東京家政大学 看護学部看護学科	4/27、10/1～5	6日	4人
女子栄養大学 栄養学部実践栄養学科	9/21、25～28、 10/1～5	10日	3人
東洋大学 食環境学部健康栄養学科	9/25、28、10/1、3、5、	5日	1人
医療法人関越病院 医師臨床研修	12/10～14	5日	3人
明海大学歯学部附属明海大学病院 歯科医師臨床研修	9/28	1日	1人

## 4 健康づくり対策

### 衛生教育事業

衛生教育事業は、保健所活動のうちでも、地域住民が自らの健康問題を発見、解決し、健康な生活を送れるように支援していく上で、非常に重要かつ基本的な活動である。

衛生教育の実施形態としては、保健所自らが企画、実施するもののほか、市町や組織、団体からの依頼により実施するものなどがある。

平成30年度の実施回数は、総数56回、参加人数1,739人、1回当たりの参加人数は約31人となっている。

平成30年度

項 目	総 数	教 育 内 容 別												
		感 染 症	結 核	エ イ ズ	精 神	難 病	母 子	成 人・老 人	栄 養・健 康増 進	歯 科	医 事・薬 務	食 品	環 境	そ の 他
回 数	56	2	1	0	2	1	5	-	16	-	3	25	2	-
参 加 人 数	1,739	142	70	0	164	36	55	-	275	-	40	910	117	-

※結核、エイズは内数

## 5 保健所別研修

市町村職員、保健所職員、その他地域の関係職員を対象に、職員の資質の向上を目的として研修を実施した。

開催日	内 容	参加者
平成30年 10月19日(金)	<p>平成30年度医務初任者研修会            医務初任者を中心に立入検査における自主検査表の活用等適正な立入検査業務を行うための知識を習得し、職員の資質向上を図るために実施した。            テーマ：立入検査における留意点                      ～自主検査表の活用をはじめとして～            講 師：坂戸保健所職員            対象者：坂戸保健所職員、管内の病院、介護施設等職員            場 所：川越地方庁舎（3階 会議室B）</p>	病院等職員 計95人
平成31年 1月18日(金)	<p>平成30年度在宅医療研修会            将来の医療及びケアについて、患者、医療及び介護関係者が話し合い、患者の意思決定を支援するプロセスであるアドバンス・ケア・プランニングについて学ぶ研修会を実施した。            テーマ：アドバンス・ケア・プランニングについて                      ～多職種による地域連携を推進するために～            講 師：埼玉医科大学国際医療センター 支持医療科                      教授 高橋孝郎氏            対象者：市町村職員、坂戸保健所管内の病院、介護施設等職員            場 所：坂戸文化会館（第1会議室）</p>	病院等職員 計98人

## 6 医療供給体制

### (1) 医療施設の状況

病院は11施設2,989床となっている。また、診療所は一般診療所が136施設77床、歯科診療所が110施設となっている。

施設数

平成31年3月31日現在

種別 市町名	病 院						一般 診療所	歯科 診療所
	総数	一般	療養	精神	結核	感染症		
坂戸市	5	3	3	0	0	0	68	52
鶴ヶ島市	2	1	1	0	0	0	40	30
毛呂山町	3	3	0	3	0	1	15	18
越生町	0	0	0	0	0	0	7	4
鳩山町	1	0	1	0	0	0	6	6
管内計	11	7	5	3	0	1	136	110
県計	343	253	124	64	3	10	4,422	3,596
管内計/県計	3.2%	2.8%	4.0%	4.7%	0.0%	10.0%	3.1%	3.1%

(注)複数の病床種別を有する病院があるため、病院総数と種別病院数の合計が一致しない。

病床数(単位:床)

平成31年3月31日現在

市町名	病 院						一般 診療所	歯科 診療所
	総数	一般	療養	精神	結核	感染症		
坂戸市	434	238	196	0	0	0	39	0
鶴ヶ島市	319	229	90	0	0	0	38	0
毛呂山町	1,926	1,179	0	741	0	6	0	0
越生町	0	0	0	0	0	0	0	0
鳩山町	310	0	310	0	0	0	0	0
管内計	2,989	1,646	596	741	0	6	77	0
病院種別割合	100%	55.1%	19.9%	24.8%	0.0%	0.2%		
県計	62,805	37,108	11,638	13,856	130	73	2,711	7
病院種別割合	100%	59.1%	18.5%	22.1%	0.2%	0.1%		
管内計/県計	4.8%	4.4%	5.1%	5.3%	0.0%	8.2%	2.8%	0.0%

(注)病院種別割合は、総数を100%とするため、種別の数値を調整してある。

(2) 救急医療体制

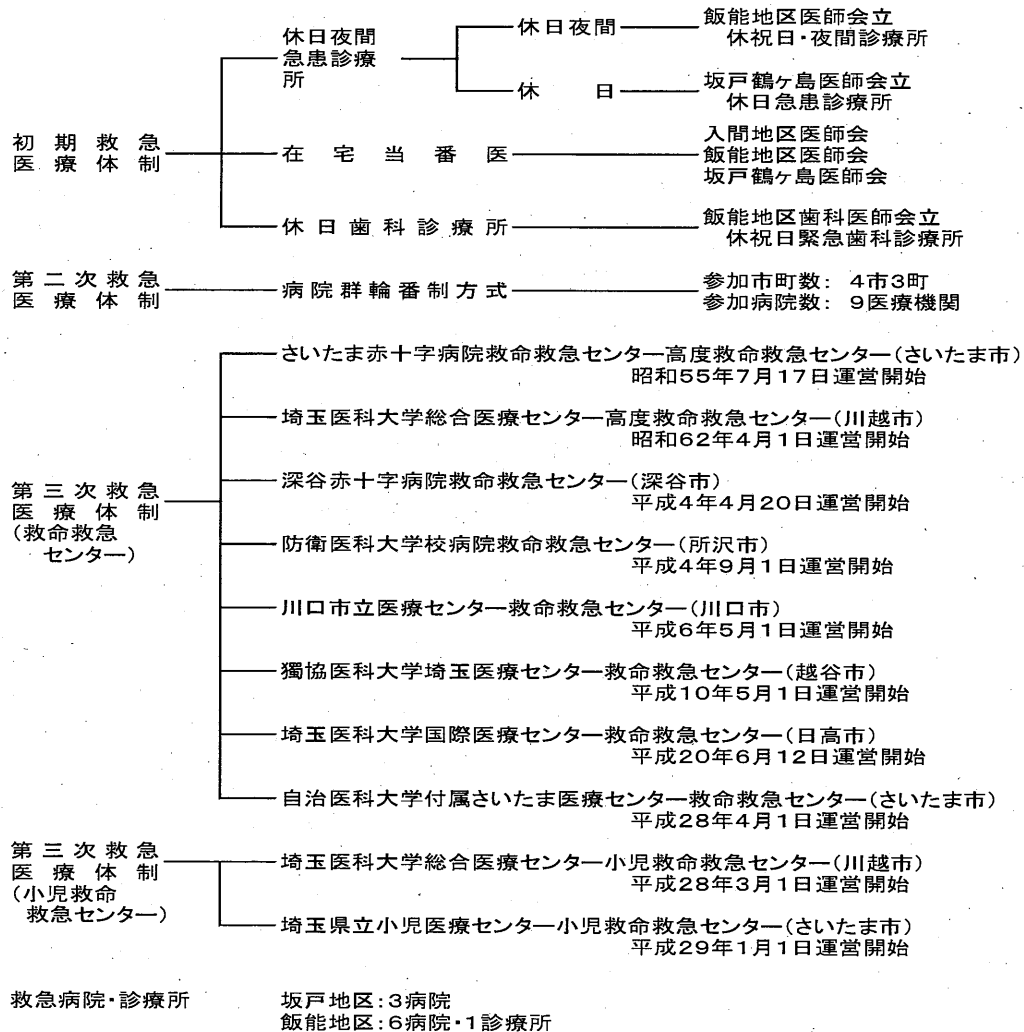
ア 坂戸・飯能地区救急医療対策協議会

飯能市、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、毛呂山町、越生町及び鳩山町における救急医療体制の整備促進及び関係者との連絡調整等救急医療に関する諸問題を協議するために設置している。

協議会の委員は、市町の保健衛生部課所長、地区医師会代表者、地区歯科医師会代表者、第二次救急医療参加医療機関管理者、消防長及び保健所長等から構成されている。

平成30年度は、平成31年3月11日～25日に書面により病院群輪番制等について協議した。

イ 坂戸・飯能地区救急医療体制（平成31年4月1日現在）



(3) 立入検査の状況

良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制を確保するため、医療施設（病院・有床診療所）が医療法その他の法令によって規定された人員及び構造設備を有し、適正な管理を行っているか等について立入検査を行っている。

平成30年度は、病院11施設と有床診療所2施設を対象に実施した。



#### (4) 施術所

施術所数は、平成31年3月31日現在267施設となっている。

市町村別、業務内容別、施術所数

項 目	施術所総数	業 務 内 容 別 内 訳		出張專業総数
		あん摩・マッサージ・ 指圧・はり・きゅう	柔道整復	
		施術所	施術所	
管 内	267	140	127	93
坂 戸 市	129	65	64	38
鶴ヶ島市	79	41	38	27
毛呂山町	39	25	14	16
越 生 町	10	4	6	5
鳩 山 町	10	5	5	7

## ◆ 保健予防推進担当 ◆

### 1 栄養・健康づくり・歯科保健

#### (1) 栄養指導等

健康増進法第18条及び「行政栄養士業務の基本指針」に基づき、地域住民の健康増進を図るため、専門的栄養指導及び食生活支援を実施した。

平成30年度(人)

指導対象	個別指導延べ人数				集団指導延べ人数			
	栄養 (病態別)	運動	禁煙	その他	栄養	運動	禁煙	その他
乳幼児	—	—	—	—	—	—	—	—
20歳未満	—	—	—	—	—	—	—	—
20歳以上	29	—	129	172	339	—	160	51
合計	29	—	129	172	339	—	160	51

#### (2) 給食施設指導

健康増進法20条及び埼玉県健康増進法施行細則に基づく特定給食施設等の届出受理や健康増進法第22条に基づく栄養管理指導等を実施した。

平成30年度(施設数)

	特定給食施設		その他の給食施設	計
	1回100食以上又は1日250食以上	1回300食以上又は1日750食以上	1回50食以上又は1日100食以上	
給食施設指導延べ施設数	155	52	121	328

#### (3) 栄養関係団体育成

保健所管内の栄養関係団体に対し健康づくり活動に関する研修会を開催するとともに、健康づくりに関する普及啓発を目的とした活動を支援した。

平成30年度

実施内容	回数	延人数	会員の概要
坂戸保健所管内地域活動栄養士会「れもんの会」(研修会・定例会)	10	58	保健所管内地域活動栄養士 18人
坂戸保健所管内給食管理者研究会(研修会・役員会)	7	106	事業所・病院・福祉施設等の給食施設 49施設

#### (4) 食育推進事業

「食育推進計画（第3次）」の目標値や重点課題を踏まえ、効果的かつ実証可能な事業を実施した。

実施日	平成30年10月18日(木)
対象者	管内の給食施設に従事する管理栄養士・栄養士、地域活動栄養士
内容	<p>地域における健康づくり推進セミナー</p> <p>講話「節塩がもたらす効果とは？食べてもらえる減塩食の工夫」 ～高齢やと子供ではどう違うのか～</p> <p>講師 女子栄養大学 栄養クリニック 教授 蒲池佳子 氏</p> <p>グループ討議 ～施設で減塩（節煙・適塩）の取組みをする際の課題</p> <p>参加者 給食関係栄養士34名、地域活動栄養士4名、行政2名 合計40名</p>

実施日	第1回 平成30年6月22日(金) 第2回 平成30年7月27日(金)
対象者	給食施設従事者
内容	<p>給食施設衛生講習会</p> <p>(1) 講演「最近の食中毒発生状況を踏まえた給食施設の衛生管理について」 講師：狭山保健所 食品監視担当職員</p> <p>(2) 講話「熱中症対策について」 講師：坂戸保健所 保健予防推進担当職員</p> <p>(3) 情報交換 ＜報告・資料提供＞ 「平成29年度給食施設栄養管理状況報告書の集計結果について」 「平成29年度汁物の塩分測定結果について」</p> <p>参加者 第1回 51名 第2回 50名</p>

#### (5) 健康長寿のための埼玉県地域・職域連携推進事業

生活習慣病予防対策を推進するために、地域保健と職域保健の連携をより一層強化し、効果的な健康長寿推進体制を構築した。

##### ア 働く世代の健康づくり支援等健康課題対策支援事業

###### 健康課題対策会議

実施日：平成31年2月8日(火)

参加者：市町村国保及び保健衛生主管課担当者 12名

内容等：①講話「国及び埼玉県の健康づくり施策の動向」

講師 埼玉県健康長寿課 健康増進・食育担当

②講話「保健事業支援・評価委員会による保険者支援について」

講師 埼玉県国民健康保険団体連合会 保健課 係長 櫻井一二三 氏

③意見交換「特定保健指導受診率向上に向けた今年度の取組及び来年度の計画」

イ 特定健診受診率向上事業

特定健診受診率向上チラシ配布

実施日：平成30年5月～平成31年3月 月1回  
参加者：食品衛生許可更新施設 137施設  
内容等：チラシ配布

ウ 効果的な保健指導実施支援事業

①「データ活用研修」(拠点保健所別研修)

実施日：第1回 平成30年10月3日(水)  
第2回 平成30年11月30日(金)

会場：坂戸保健所

参加者：市町国保及び保健衛生主管課担当者等

第1回 44名 第2回 37名

内容等：第1回

グループ討議「特定保健指導実施率向上対策の阻害要因の整理・対策の検討方法～実践編～」

助言者 狭山保健所副所長

講演「特定保健指導実施率向上対策の阻害要因の整理・対策の検討方法」

講師 国立保健医療科学院 横山徹爾氏

第2回

グループ討議「特定保健指導実施率向上対策の見直しの視点について～実践編～」

助言者 狭山保健所副所長

講演「特定保健指導実施率向上対策－具体的な取組み－」

講師 国立保健医療科学院 横山徹爾氏

②「保健指導実務者等へのスキルアップ講座」

実施日：平成31年2月8日(金)

参加者：市町国保及び保健衛生主管課担当者等 12名

内容等：講義「特定保健指導ワークショップ～あなたの市や町でしたいこと、できること～」

講師 東京家政学院大学人間栄養学部運動生理学研究室 教授 江川賢一氏

③「西部地域保健所合同研修会」

実施日：平成30年12月18日(火)

会場：川越地方庁舎

参加者：管内各市町担当職員(国保・保健)、事業所等の総務・福利厚生担当及び健康管理担当、地域活動栄養士等 47名

内容等：事例報告

「会社・健保・食堂が協働で取り組むコラボヘルス～食生活向上プロジェクト」

講師 ボッシュ健康保険組合 管理栄養士 池田香織氏

講演

「食を生かした『健康経営』～少ない労力、楽しい企画・工夫で実現しよう」

講師 栄養サポートネットワーク合同会社 代表 安達美佐氏

意見交換、塩分測定結果報告

## (6) 受動喫煙対策

受動喫煙対策の一環として、「埼玉県全面禁煙・空間分煙実施施設」の認証制度の推進を図った。

① 全面禁煙・分煙実施施設認証制度の周知

実施日：平成30年5月～平成31年3月 月1回

対象者：食品衛生許可更新施設 137施設

内容等：チラシ配布

② 全面禁煙・分煙実施施設の認証

保健・福祉・医療機関、教育関係機関、文化・運動施設、飲食店等、その他民間施設・官公庁等 合計 289施設

③ 受動喫煙防止等研修

実施日：平成30年11月27日(火)

参加者：食品衛生責任者 162名

内容：受動喫煙防止策について、受動喫煙の健康被害等

## (7) 歯科保健

保健所と管内市町村、地域の歯科医師会等関係団体との連携を図り、歯科口腔保健の向上のための取組みを推進することを目的に、保健所歯科保健所口腔保健連携会議を開催した。

実施日	平成30年11月8日(木)
参加者	入間郡市歯科医師会（坂戸鶴ヶ島歯科医師会）、比企郡市歯科医師会 管内市町歯科口腔保健関係者（保健・高齢福祉）、保健所職員等 43名
内容	坂戸保健所管内歯科口腔保健連携会議 第1部 講義 （1）「埼玉県歯科医師会の取組みについて」 埼玉県歯科医師会 浅野聖子 先生 （2）「スポーツと歯科口腔保健～今、スポーツ歯科学の最前線は～」 明海大学学長 安井利一 先生 第2部 グループディスカッション テーマ「管内の歯科口腔保健の推進に向けて」

(8) その他

高齢者の栄養管理に係る情報を適切に把握し、ニーズに応じた事業やサービスを効果的・効率的に提供できる体制を整備することを目的とした事業を実施した。

実施日	平成30年12月21日(金)
参加者	管内の病院、介護保険施設、老人福祉施設、訪問看護事業所、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、行政機関、地域活動栄養士会 各関係者等 64名
内容	講演 「誤嚥性配線の予防につなぐ3つのケア」 ～最後で自分の口から食べることを目指して～ 講師 地域栄養ケアPEACH厚木 代表 江頭文江 氏 情報交換 テーマ「各施設や在宅における食支援の取組について」

実施日	平成31年3月8日(金)
参加者	管内の病院、介護保険施設、老人福祉施設、行政機関、地域活動栄養士会 管理栄養士・栄養士 33名
内容	医療・介護・在宅の地域連携の推進に向けた栄養士研修会 (1)講演「摂食嚥下学会分類の基礎知識と嚥下アセスメントについて」 講師 埼玉医科大学病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 山本悦子 氏 (2)講演・グループワーク 「栄養情報提供書を学ぼう～病院・施設・在宅の地域連携を目指して～」 講師 丸木記念福祉メディカルセンター 光の家療育センター 栄養部門次長 平野孝則 氏

## 2 母子保健

### (1) 子どもの心の健康相談

児童、家族またはその児童に関わる関係者を対象として、小児精神保健医療に関する専門相談を実施している。

平成30年度

実施回数	来所実件数	来所延べ件数	来所延べ人員
24	27	55	204

\* 来所延べ人員に関係者を含む。

#### 来所者状況（延べ数）

来所時年齢	0～6歳	0	相談内容	行動の問題	21
	7～12歳	48		心理的問題	7
	13～15歳	7		社会化の問題	26
	16歳～	—		身体化症状	2
	計	55		食行動の問題	0
相談結果	経過観察	26		排泄の問題	0
	他機関紹介	22		睡眠の問題	0
	対応方法の助言	7		習癖の問題	0
	その他	0		発達の問題	26
※ 相談内容及び相談結果は複数該当のため合計数はカウントしていない。				小児期のうつ	—
				小児期の精神病	—
				その他の精神病	0
				家族機能の問題	17
			関係者の対応	23	
			その他	13	

### (2) 子どもの心のネットワーク事業

関係機関の連携の強化、小児精神保健医療に関する情報の収集と共有等を目的に、会議および研修会を実施している。

#### ア 小児精神保健医療推進連絡会議

平成30年度

開催月日	内 容	参加人数
平成31年 1月31日	情報提供・意見交換 テーマ「子どもの心の健康相談の利用状況」	31名

イ 子どもの心の問題に関する研修会

平成30年度

開催月日	内 容	参加人数
平成31年 1月31日	講義・パネルディスカッション 「困っている子どもとその家族が医療機関とうまくつながって いくために」 講 師 光の家療育センター 鈴木郁子医師 パネラー 管内市町教育センター・保健センター	31名

(3) ふれあい親子支援事業

育児への不安等を抱える家族に対して臨床心理士、保健師等がチームでグループミーティングを行い、良好な親子の関係づくりを目的としている。

平成30年度

実施回数	来所実人員	来所延べ人数	カンファレンス延べ件数
12	親6 子3	親44 子25	65件

関係者向け研修会

新任期・中堅期保健師研修とあわせて実施した。

平成30年度

開催月日	内 容	参加人数
平成30年 12月5日	「アクションメソッドを用いたロールプレイ実習」 助言者 臨床心理士 小笠原 美江 氏	9名
平成30年 12月27日	事例検討会 助言者 臨床心理士 小笠原 美江 氏	8名



#### (4) 長期療養児教室

疾病により長期療養を必要とする児童の療養生活に関する指導や、保護者同士の情報交換等を行ない、長期療養児童の地域における健やかな成長発達を支援することを目的に実施している。

今年度は、一般社団法人埼玉県障害者難病団体協議会と共催して、埼玉県小児慢性特定疾病児童等ピアカウンセリング事業として開催した。

平成30年度

開催月日	内 容	参加人数
平成30年 10月25日	講演会「病気の子供たちの学校生活を考える」 講師 埼玉県立けやき特別支援学校 特別支援コーディネーター 涌井 剛 先生 池田 将典 先生 対象 小児慢性特定疾病対象児及びご家族、関係機関	4名
平成30年 11月29日	講演会「心臓病児者の日常生活と将来に向けて」 講師 埼玉医科大学総合医療センター 小児科 小児循環器部門 准教授 増谷 聡 先生 対象 小児慢性特定疾病対象児及びご家族、関係機関	6名

#### (5) 母子保健連携調整推進会議及び妊娠期からの虐待予防強化事業

管内市町および医療機関等の連携強化を目的として開催している。

平成30年度

開催月日	内 容	参加人数
平成30年 6月11日	母子保健担当者会議 情報交換（親子教室の運営、乳児全戸訪問について等）	12名
平成31年 3月7日	母子保健担当者会議 情報交換（来年度の事業について）	16名
平成31年 3月7日	事例検討 「精神疾患がある特定妊婦の関わり」 講師 臨床心理士 菊地 礼子氏	16名

#### (6) 不妊治療費助成事業

平成16年4月1日から、特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）や男性不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、医療保険が適用されない配偶者間の不妊治療に要する費用の一部を助成している。

平成30年度申請件数 195件

(7) 結核児童療育給付

骨関節結核、その他の結核にかかっている児童に対して、医療の給付及び学習用品や日用品の支給が行われている。平成30年度の療育給付申請はなかった。

(8) 相談・指導状況

ア 訪問指導

平成30年度

		妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	学齢期	計
訪問	実人員	—	—	—	—	3	—	24	27
	延べ人員	—	—	—	—	3	—	24	27

イ 保健指導

平成30年度

		妊婦	産婦	乳児	幼児	学齢期	計
保健指導	実人員	—	—	—	7	43	50
	延べ人員	—	—	—	7	67	74

ウ 電話相談

延べ人員 604人

### 3 難病対策

#### (1) 指定難病等医療給付事業受給者状況

「難病の患者に対する医療等に関する法律」が平成27年1月から施行され、医療費助成制度が変更になった。

原因が不明で治療方法が確定していない、いわゆる難病のうち、厚生労働大臣が指定する疾病を「指定難病」といい、県単独の指定難病等とともに医療給付を行い、適正な医療の普及と患者の医療費の負担軽減を図っている。

平成31年3月31日現在

	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
国指定難病	1574	663	450	261	96	104
県指定難病	5	2	2	0	1	0
特定疾患	3	0	3	0	0	0
計	1582	665	455	261	97	104

#### (2) 小児慢性特定疾病医療費助成制度受給者状況

児童福祉法第19条の2に基づき、児童等の慢性疾病のうち国が指定した疾病の医療にかかる費用の一部を県が助成し、児童等の家庭の医療費の負担軽減を図るもので、平成27年1月から医療費助成制度が変更になった。

平成30年度受給者数

疾患番号	疾患名	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
1	悪性新生物	36	18	12	4	0	2
2	慢性腎疾患	24	10	9	2	0	3
3	慢性呼吸器疾患	14	5	7	2	0	0
4	慢性心疾患	46	25	13	5	0	3
5	内分泌疾患	47	31	10	5	0	1
6	膠原病	4	1	3	0	0	0
7	糖尿病	18	7	6	2	0	3
8	先天性代謝異常	2	0	1	1	0	0
9	血液疾患	8	4	2	0	0	2
10	免疫疾患	2	2	0	0	0	0
11	神経・筋疾患	10	2	4	3	1	0
12	慢性消化器疾患	18	9	7	2	0	0
13	染色体または遺伝子に変化を伴う症候群	4	0	3	1	0	0
14	皮膚疾患	1	0	0	1	0	0
15	骨系統疾患	1	1	0	0	0	0
16	脈管系疾患	0	0	0	0	0	0
	合計	235	115	77	28	1	14

(3) 先天性血液凝固因子欠乏症等医療給付受給者状況

平成31年3月31日現在

疾患 番号	疾患名	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
99	先天性血液凝固因子欠乏症	9	5	2	1	1	0

(4) 相談・指導状況

平成30年度

		指定難病	小児慢性特定疾病	血液凝固因子欠乏症等
相談	実人員	1,768	202	9
	延べ人員	1,814	269	9
訪問	実人員	7	2	—
	延べ人員	13	2	—

(5) 医療講演会・研修会

患者・家族・支援者が、疾病を理解し、より良い療養生活を送ることを目的に研修会を開催した。

平成30年度

開催日	内容	参加人数
平成31年 3月4日	「全身性エリテマトーデス ～病気の理解と上手につき合うポイント～」 埼玉医科大学病院 リウマチ膠原病科 教授 三村 俊英 先生	患者・家族 36

(6) 患者・家族会

管内ALS患者家族会「すみれの会」への支援を行った。月1回、学習会や情報交換・レクリエーション等のプログラムを作成し自主的に活動している。

平成30年度

グループ名	開催回数	参加人数(延べ)
すみれの会	12	120

## (7) 難病対策地域協議会

難病患者への支援体制の整備を図るため、平成29年度から川越比企保健医療圏の難病対策地域協議会を開催している。

平成30年度

開催日	内 容	参加人数
平成30年 11月 2日	1. 事例報告からみる難病患者支援の課題について 2. 在宅療養を支える障害福祉サービスとその課題	委員 19 ワザバー 4 事務局 9

## 4 原子爆弾被爆者対策

広島市、長崎市への原子爆弾投下による被爆者手帳所持者に対し、医療費支給及び健康管理手当等の各種申請の受理を行った。

各種手当等申請件数 30件

## 5 石綿健康被害の救済

石綿による健康被害を受けた本人又はその遺族のうち、労災補償等の対象とならない者に対し迅速な救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」に基づき、救済給付の支給を行っている。

対象となる疾病は、従前からの①石綿による中皮腫、②石綿による肺がんに加え、平成22年7月1日から③著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、④著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚が追加になった。

なお、この制度の開始（平成18年3月27日）以前に、これらの疾病のいずれかで死亡した遺族についても、給付の請求をすることができる。

平成30年度

相 談	申請書受付
3件	0件

## 6 感染症対策

平成11年4月1日から「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（感染症新法）が施行され、一～五類感染症に類型化された。

平成19年3月31日に結核予防法が廃止され、同年4月1日から、結核は二類感染症となった。

### (1) 感染症発生届及び健診等の状況

#### ア 感染症発生届の状況

平成30年度

類 型	届出件数	管内	管外	備 考
一類感染症	0	0	0	
二類感染症	22	21	1	届出は、全て結核
三類感染症	5	3	2	
四類感染症	5	1	4	
五類感染症	44	—	—	

#### イ 三類感染症接触者等の健康診断（保菌検査）状況

平成30年度

類 型	接触者数	
三類感染症	8	腸管出血性大腸菌感染症、細菌性赤痢

### (2) エイズ及びその他の性感染症対策

エイズ・性感染症対策推進のため、保健所では相談窓口を設け、電話相談等に応じるとともに、平日の月2回HIV抗体検査とその他の性感染症検査を実施している。

また、HIV抗体検査については、より多くの人を受診しやすいように、夜間に月1回実施している。

#### ア 相談件数

平成30年度

相談件数	内 訳（件数）	
	面 接	電 話
488	236	252

イ HIV抗体・その他の性感染症検査実施状況

平成30年度

検査項目	検査件数			陽性件数			備考
	計	男性	女性	計	男性	女性	
HIV 夜間HIV(再掲)	117 (2)	79 (2)	38 (0)	0	0	0	
梅毒	118	81	37	1	1	0	
クラミジア	119	83	36	8	5	3	
HBV	115	77	38	0	0	0	
HCV	115	77	38	0	0	0	

(3) 結核対策

ア 管理検診及び接触者健診状況

結核登録患者で、医学的状況を把握する必要のある者及び感染性結核患者の家族及び接触者に対し、健康診断を実施している。

平成30年度(人)

項目	受診者数	ツバクリン反応	IGRA検査	直接撮影	喀痰	健診結果	
						患者発見数	潜在性結核感染症発見数
管理検診	5(5)	-	-	5(5)	-	0	-
接触者健診	48(15)	2(2)	38(5)	12(12)	-	0	0

※ ( ) は受診券利用者再掲

イ 新登録患者数

(7) 年齢別、市町別

平成30年1月1日～平成30年12月31日(人)

項目	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
計	22	11	5	5	1	0
0～9歳	0	0	0	0	0	0
10～19歳	0	0	0	0	0	0
20～29歳	8	3	3	2	0	0
30～39歳	1	1	0	0	0	0
40～49歳	4	2	1	0	1	0
50～59歳	2	1	0	1	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0
70歳～	7	4	1	2	0	0

(潜在性結核感染症、非結核性抗酸菌症は除く。)

(イ) 感染性分類、市町別

平成30年1月1日～平成30年12月31日(人)

項目	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
計	22	11	5	5	1	0
喀痰塗抹陽性	7	6	0	0	1	0
その他菌陽性	11	3	5	3	0	0
菌陰性	2	1	0	1	0	0
肺外結核	2	1	0	1	0	0

(潜在性結核感染症、非結核性抗酸菌症は除く。)

ウ 結核登録患者数

平成30年12月31日未現在(人)

	総数	肺結核活動性			肺外結核 活動性	不活動性 結核	活動性 不明
		登録時 喀痰塗 抹陽性	登録時 その他の 菌陽性	登録時 菌陰性・ その他			
管内	46	4	6	3	0	31	2
坂戸市	22	3	2	1	0	16	0
鶴ヶ島市	12	0	3	1	0	8	0
毛呂山町	8	0	1	1	0	5	1
越生町	2	1	0	0	0	0	1
鳩山町	2	0	0	0	0	2	0

(潜在性結核感染症、非結核性抗酸菌症は除く。)

エ 結核に関する個別支援

(7) 相談・訪問指導状況

平成30年度

相談		訪問指導			
電話 (延べ人員)	来所 (延べ人員)	実人員	(再掲)DOTS	延べ人員	(再掲)DOTS
240	43	62	30	314	262

DOTS：服薬支援を軸とした患者支援

(イ) 地域DOTSカンファレンス

服薬支援を実施するにあたり、患者の中断リスクを評価し、支援内容について検討している。

平成30年度

開催回数	支援区分別対象者数			A：原則毎日支援を要す B：週1回程度の支援を要す C：月1～2回程度の支援を要す
	A	B	C	
9回	0	5	13	



(4) 感染症に関する講演会・研修会

ア 感染症対策に関する研修会

平成30年度

開催日	内 容	参加人数
平成30年 10月19日	「学童保育における感染症対策について」 ～吐瀉物処理の方法を学び感染拡大を防ぐ～ 講師 関越病院 感染管理認定看護師 野部雅子 氏	管内市町学童保育 職員 77名
平成31年 2月13日	「新型インフルエンザ等発生時の搬送訓練」 (防護服着用及び搬送車への移送訓練) 坂戸保健所 感染症担当保健師	保健所職員 14名

## 7 肝炎対策事業

### (1) 肝炎治療医療費助成制度

埼玉県肝炎治療特別促進事業実施要綱に基づき、平成20年4月から医療費助成制度が開始された。

肝炎治療医療費助成申請件数

平成30年度

	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町	合計
3剤併用療法を除くインターフェロン治療（新規申請）	1	0	0	0	0	1
3剤併用療法を除くインターフェロン治療（2回目申請）	0	0	0	0	0	0
インターフェロンフリー治療（新規申請）	20	17	11	16	1	65
インターフェロンフリー治療（再治療申請）	1	3	0	1	1	6
新規申請（核酸アナログ製剤）	6	7	0	1	2	16
更新申請（核酸アナログ製剤）	49	26	16	11	11	113
合計	77	53	27	29	15	201

### (2) 肝炎対策推進事業（重症化予防事業）

平成30年度（件数）

フォローアップ主体	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町	埼玉医科大学	保健所
フォローアップ同意者（新）	1	3					1
初回精密検査費用助成	1	3					
定期検査費用助成							12

## 8 精神保健福祉

保健所が実施する精神保健福祉事業は、ここ数年大きく変化してきている。従来は、統合失調症を中心とした疾病理解や、障害者の地域活動の拡大など普及や啓発に力を置いた事業を展開してきたが、生活環境・社会構造の変化や、諸外国にも例を見ない急速な少子高齢化を迎え、ライフサイクルに適応した事業展開が求められている。

また、国、県及び市町村は、全国の自死者年間約2万人という状態を重要な問題として捉え、「自死者ゼロ」を目指して様々な取組を実施してきている。

平成30年度より埼玉県の新規事業として、措置入院者が退院後も継続して医療等の支援が受けられるよう支援体制を整備し、精神障害者の社会復帰の促進を図るため、「措置入院者退院後支援事業」を開始した。

また、平成20年度から開始している「精神障害者地域移行・定着支援事業」は、平成30年度から「埼玉県精神障害者を地域で支えるシステム構築事業」として地域支援体制整備を目的に含めて実施している。

平成22年度の県内保健所再編に伴い、川越市保健所管内における精神保健福祉法第27条及び29条等（精神障害者の措置入院に関すること）に関する業務と、医療保護入院の届出などが坂戸保健所の業務となっている。

### (1) 措置入院者退院後支援事業

平成30年度

事業名	開催月日	内 容	参加人数
措置入院者退院後支援事業（代表者会議）	平成30年 11月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉県における措置入院の運用と退院後支援について協議</li> <li>・管内における措置入院の現状について共有</li> <li>・意見交換</li> </ul> 構成員：医療機関、警察、保健、福祉の代表者	30名
措置入院者退院後支援事業（調整会議）	随時	退院後支援について訪問、面接、会議の実施 実施対象：5名	37名

(2) 精神障害者を地域で支えるシステム構築事業

平成30年度

事業名	開催月日	内 容	参加人数
精神障害者地域 支援体制構築会 議	平成30年 5月18日	今年度の事業や取り組みについての共有 地域で支えるシステム構築について意見交換 対象：医療機関、保健、福祉などの代表者	32名
	平成31年 3月1日	精神障害者を地域で支えるシステム構築事業 についての共有 情報交換・意見交換（グループワーク）	25名
人材育成研修	平成30年 6月18日	モデル事例を用いた事例検討会 ～地域で支えるシステム構築に向けた関係機 関の連携について～	28名
	平成30年 12月25日	モデル事例を用いた事例演習 ～障害のある人の思いに沿った支援を考える ～	30名

(3) 市町、関係機関等との会議・研修等

管内関係機関との連携強化を目的に、坂戸保健所管内精神保健福祉連絡会議を開催した。

平成30年度

事業名	開催月日	内 容	参加人数
精神保健福祉連 絡会議	平成30年 5月18日	今年度の事業や取り組みについての共有 地域で支えるシステム構築について意見交換 ※精神障害者地域支援体制構築会議と同時開催	32名
	平成31年 3月1日	次年度のメンタルヘルス講演会について検討 情報交換・意見交換	25名

#### (4) 自殺・うつ予防対策

自殺対策基本法に基づき、自殺予防・うつ対策に必要な知識を深め、地域ぐるみで心の健康づくりに取り組むため、住民を対象に市町と共催して講演会を開催した。

また、自殺対策に関する正しい理解と知識の普及を促進するため、鉄道会社の自殺予防キャンペーンへの参加、管内各市町開催の自殺対策予防計画策定委員会等へ出席した。

平成30年度

事業名	開催回数	内容	延べ参加者
メンタルヘルス講演会 (管内市町と共催)	1回	講演 「生き心地の良さとは何か」 ～日本で最も自殺の少ない町の調査から～ 統計数理研究所 岡 檀氏	54名

#### (5) 精神保健相談及び訪問指導

面接及び電話等相談は、保健師と精神保健福祉相談員が随時対応している。

訪問指導は、家族や本人の了解を前提に、本人の病状並びに家庭や生活環境の実態を把握し、受診や療養、社会復帰や生活支援等について助言指導を行っている。

平成30年度 (件)

面接相談		電話相談		訪問指導																				
実 人 員	延 べ 人 員	延 べ 人 員 内 訳										延 べ 人 員	実 人 員	延 べ 人 員	延 べ 人 員 内 訳									
		老 人 精 神 保 健	社 会 復 帰	ア ル コ ー ル	薬 物	ギ ャ ン プ ル	思 春 期	健 康 づ く り	摂 食 障 害	そ の 他	老 人 精 神 保 健				社 会 復 帰	ア ル コ ー ル	薬 物	ギ ャ ン プ ル	思 春 期	健 康 づ く り	摂 食 障 害	そ の 他		
91	162	75	15	5	1	1	4	55	1	5	346	55	82	24	6	2	0	0	0	0	30	0	20	

#### (6) ひきこもり相談

ひきこもりの状態にある本人及び家族からの相談に、保健師並びに精神保健福祉相談員等が随時相談に応じている。また、随時相談で受け付けた相談の中から、専門的な相談が必要と判断された場合、臨床心理士等が相談に応じている。

当保健所は、ひきこもりの方を持つ家族を対象とした家族の集い（マロウドの会）への支援を継続的に行っており、マロウドの会と共催で自主講演会を毎年実施している。

また、平成23年度からは、ひきこもり当事者の自主的なグループ活動（まどベクラブ）も開催されている。

平成30年度

内容	件数		
	ひきこもり随時相談	来所 14	電話 15
ひきこもり専門相談	回数		延べ参加者
	4		5名
ひきこもり家族教室（マロウドの会）	12		160名
当事者の集い（まどベクラブ）	12		34名
講演会（マロウドの会と共催） 「ひきこもり」「不登校」の子どもを持つ親の自助グループであるマロウドの会と共催で、同じ悩みを持つ当事者や家族、支援者を対象に講演会を実施した。	日時 平成30年10月28日 午後 講演 ひきこもり回復への3つの壁 講師 石川 清 氏 ジャーナリスト・埼玉けやきの会 相談員 参加者 110名		
ひきこもりグループ相談 定例のひきこもり家族教室へ、助言者を招いてのグループ相談	年2回 参加者 ① 8名 ② 41名		

### (7) 申請・通報等

措置入院とは、精神疾患によって自傷他害のおそれのある者を複数の精神保健指定医の診察の結果、入院治療の必要が診断された場合に行政措置して入院させるものである。

しかし精神医療の入院等には、疾病の性格上、本人の意志に反し医療や保護を加える場合が少なくないために「精神保健福祉法」で人権に対する格段の配慮や規制が定められている。

平成22年度から、川越市保健所管内で発生した精神保健福祉法第22条から第26条2項等の通報・届出は坂戸保健所が対応することとなっている。

平成31年3月31日現在 (件)

区分	申請・通報件数	指定医の診察	診察結果	
			非該当	該当
計	88	72	31	41
22条	1	0	—	—
23条	62	57	23	34
24条	15	15	8	7
26条	10	0	—	—
26条の2	0	—	—	—

(埼玉県精神科救急情報センター対応事例を含む)

## 9 保健師現任教育

### (1) 県・市町保健師連絡調整会議

平成29年度「県・市町村保健師連絡調整会議」開催要領に基づき、保健師の資質向上を図り、県民の健康福祉サービスの向上に寄与することを目的に会議を実施した。

平成30年度

開催日	内 容	参加人数
第1回 平成30年 6月13日	地域別会議 ・保健師の配置状況 ・現任教育の現状と課題 ・平成30年度人材育成について ・キャリアファイル、自己チェック表の活用	10名
第2回 平成31年 1月30日		12名

### (2) 新任期・中堅期保健師研修会

新任期及び中堅期の保健師を対象に、保健師の資質向上を目的に研修を実施した。

平成30年度

開催月日	内 容	参加人数
平成30年 12月5日	「アクションメソッドを用いたロールプレイ実習」 助言者 臨床心理士 小笠原 美江 氏	9名
平成30年 12月27日	事例検討会 助言者 臨床心理士 小笠原 美江 氏	8名

### (3) 地域診断及び事業評価研修

狭山保健所圏域内（狭山、東松山、坂戸保健所管内）市町村及び保健所の保健師を対象に、実践的な事業評価に取り組めるよう研修会を実施した。

平成30年度

開催日	内 容	参加人数
平成30年 10月12日	内 容：講義、グループワーク、事例発表 講 師：東京家政大学教授 山口佳子 氏	坂戸保健所管 内 延13名
平成30年 11月22日		

◆ 生活衛生・薬事担当 ◆

1 医薬品・血液等の安全確保

(1) 薬務関係施設数及び監視状況

医薬品等や毒物劇物は、安全・有効で、一定の品質が保持され、かつ、適正に供給されなければならない。そのため、販売業者、使用者等に随時立入検査を行い、不良品、不正表示品等を排除し、これらによる危害の防止を図った。

平成30年度

業	種	施設総数	新規数	更新数	監視数	
合	計	708	36	50	142	
薬	局	110	5	18	39	
	医薬品製造業(薬局)	8	0	3	3	
	医薬品製造販売業(薬局)	8	0	3	3	
小	計	495	23	19	78	
医薬品等販売業	店舗販売業	45	2	6	18	
	卸売販売業	11	0	2	3	
	再生医療等製品販売業	1	0	0	0	
	高度管理医療機器販売業	100	8	7	24	
	高度管理医療機器貸与業	44	4	4	10	
	管理医療機器販売業	281	8	—	23	
	管理医療機器貸与業	13	1	—	0	
毒物・劇物	製造業	計	15	0	1	6
		大臣登録分	5	0	0	3
		知事登録分	10	0	1	3
	輸入業	計	4	0	0	0
		大臣登録分	3	0	0	0
		知事登録分	1	0	0	0
	販売業	計	67	8	6	13
		一般販売業	59	8	4	10
		農業用品目販売業	8	0	2	3
特定品目販売業		0	0	0	0	
業務上取扱者		1	0	—	0	



(2) 麻薬・覚せい剤関係

麻薬・覚せい剤等による保健衛生上の危害を防止するため、医療用又は研究用に使用される麻薬等を取り扱う者の免許・許可を行い、また、関係施設に対し報告を徴し立入検査を実施した。

また、これらの薬物の乱用を防止するために埼玉県坂戸保健所管内薬物乱用防止指導員協議会と協力して、研修会、街頭啓発活動を行った。

麻薬取扱者数

平成30年度

計	卸売業者	小売業者	研究者	管理者	施用者
1,460	3	192	9	65	1,191

麻薬取扱施設

平成30年度

	計	卸売販売業	薬局	病院	診療所	飼育動物診療施設	研究施設
施設数	373	3	192	35	101	33	9
監視数	91	1	51	35	3	0	1

※ 埼玉県坂戸保健所管内薬物乱用防止指導員協議会

平成22年6月に設立され、埼玉県知事から委嘱を受けた薬物乱用防止指導員30人で構成されている。

啓発活動の状況

平成30年度

事業	研修会	講習会	街頭啓発活動等
実施回数	2	19	34
参加人員等	59	6,009	22,159

(3) 献血推進事業

良質で安全な血液の安定的な確保のため、需要に見合った採血計画の基に、献血の推進を図った。

市町別献血事業実績（移動採血車による）

平成30年度

項目	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
献血者数	2,406	814	708	528	186	170

## 2 食品の安全性の確保

### (1) 食品衛生関係営業

#### ア 食品衛生法に基づく許可施設数（市町別）

平成30年度

項 目	合 計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
合 計	3,163	1,325	968	553	168	149
飲 食 店 営 業	1,796	777	533	322	86	78
内 (一般食堂・レストラン等)	633	245	184	121	49	34
(仕出し屋・弁当屋)	51	19	15	11	2	4
(旅 館)	15	3	6	3	3	0
訳 (そ の 他 )	1,097	510	328	187	32	40
喫 茶 店 営 業	216	95	69	29	10	13
菓 子 製 造 業	210	75	65	43	16	11
あ ん 類 製 造 業	0	0	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業	0	0	0	0	0	0
乳 処 理 業	0	0	0	0	0	0
特別牛乳さく取処理業	0	0	0	0	0	0
乳 製 品 製 造 業	0	0	0	0	0	0
集 乳 業	0	0	0	0	0	0
乳 類 販 売 業	384	159	121	66	21	17
食 肉 処 理 業	13	5	4	1	1	2
食 肉 販 売 業	227	92	79	36	11	9
食 肉 製 品 製 造 業	3	2	0	1	0	0
魚 介 類 販 売 業	213	84	76	33	12	8
魚介類せり売営業	0	0	0	0	0	0
魚肉ねり製品製造業	0	0	0	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業	20	10	8	2	0	0
食品の放射線照射業	0	0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業	3	0	0	2	1	0
乳酸菌飲料製造業	0	0	0	0	0	0
氷 雪 製 造 業	0	0	0	0	0	0
氷 雪 販 売 業	3	2	0	1	0	0
食用油脂製造業	0	0	0	0	0	0
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0	0	0
み そ 製 造 業	10	3	1	2	0	4
醬 油 製 造 業	1	1	0	0	0	0
ソ ー ス 類 製 造 業	2	1	0	1	0	0
酒 類 製 造 業	3	0	0	1	2	0
豆 腐 製 造 業	11	6	1	2	2	0
納 豆 製 造 業	1	0	0	1	0	0
め ん 類 製 造 業	16	3	3	3	4	3
そ う ざ い 製 造 業	27	8	7	6	2	4
缶詰又は瓶詰食品製造業	2	2	0	0	0	0
添 加 物 製 造 業	2	0	1	1	0	0

イ 食品衛生に関する条例に基づく許可施設数（市町別）

平成30年度

項 目	合 計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
合 計	642	233	160	114	89	46
菓子種製造業	1	1	0	0	0	0
こんにやく類製造業	7	0	1	4	0	2
つけ物製造業	58	3	3	9	35	8
魚介類加工業	3	2	1	0	0	0
食料品販売業	569	223	155	101	54	36
魚介類行商	0	0	0	0	0	0
食料品行商	4	4	0	0	0	0
豆腐行商	0	0	0	0	0	0

ウ 許可を要しない食品営業等施設数（市町別）

平成30年度

項 目	合 計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
合 計	288	99	43	61	62	23
給食施設小計	146	60	34	27	14	11
内 訳	学 校	32	24	2	4	1
	病 院・診 療 所	9	3	3	0	1
	事 業 所	14	3	6	4	1
	そ の 他	91	30	23	20	10
その他の食品製造業	142	39	9	34	48	12

(2) 食中毒発生防止等の対策

食品関係業者及び一般消費者を対象とした食中毒予防についての講習会を実施した。

ア 講習会の開催

平成30年度

区 分	回 数	受 講 者(人)
合 計	25	910
食品営業関係従事者	14	182
食品衛生責任者等	1	261
そ の 他	10	467

イ 食中毒事件の調査等

平成30年度 0件

### 3 生活環境の確保

#### (1) 衛生的な生活環境の確保

##### ア 環境衛生関係営業施設数

平成30年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町	監視件数	
総数	733	318	232	111	38	34	154	
理容所	189	82	58	35	7	7	41	
美容所	386	181	125	50	11	19	69	
クリーニング	108	41	37	17	9	4	21	
内訳	一般	27	15	7	4	1	0	7
	取次	79	25	29	13	8	4	14
	特定洗濯物	2	1	1	0	0	0	0
公衆浴場	25	7	3	5	6	4	9	
内訳	一般	0	0	0	0	0	0	0
	その他	25	7	3	5	6	4	9
興行場	3	1	1	0	1	0	1	
内訳	映画	1	0	1	0	0	0	0
	スポーツ	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2	1	0	0	1	0	1
旅館業	22	6	8	4	4	0	13	
内訳	旅館・ホテル	20	6	8	3	3	0	11
	簡易宿所	2	0	0	1	1	0	2
	下宿	0	0	0	0	0	0	0

##### イ 環境衛生関係施設数

平成30年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
火葬場	1	0	0	0	1	0
納骨堂	5	2	1	1	1	0
墓地	1,749	373	72	330	619	355
特定建築物	33	百貨店4・店舗14・事務所6・学校4・旅館2・興行場1・その他2				

##### ウ 建築物の環境衛生管理事業者登録数

平成30年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
総数	18	8	6	4	0	0
建築物清掃業	3	1	1	1	0	0
建築物空気環境測定業	0	0	0	0	0	0
建築物空気調和用ダクト清掃業	0	0	0	0	0	0
建築物飲料水水質検査業	0	0	0	0	0	0
建築物飲料水貯水槽清掃業	8	4	2	2	0	0
建築物排水管清掃業	3	1	1	1	0	0
建築物ねずみこん虫等防除業	3	1	2	0	0	0
建築物総合管理業	1	1	0	0	0	0

エ 水道施設数

平成30年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
総数	3	1	0	2	0	0
種別	簡易水道事業	1	1	0	0	0
	専用水道	2	—	—	2	—
	自家用水道	0	—	—	0	—

オ プール維持管理の指導

「埼玉県プールの安全安心要綱」に基づき、施設及び水質の維持管理の状況について監視を行った。

平成30年度

項目	合計	公営	民営
施設数	7	2	5
プールの数	20	7	13
監視件数	10	4	6

カ 居住環境等に係る相談

近年、住宅様式の変化に伴い、人体における室内化学物質の影響が問題になっている。

平成30年度

項目	合計	ねずみ	衛生害虫	蜂等の昆虫	ダニ	ノミ	他の生き物	VOC*	カビ等	その他
相談数	23	2	3	8	3	0	5	0	0	2

\* VOCとは、ホルムアルデヒド、トルエン、ベンゼン、テトラクロロエチレン等の揮発性有機化学物質をいう。

キ 飲料水等検査受付検体数及び不適検体数

平成30年度

区分	合計	上水道	簡易水道	専用水道	簡易専用水道	小規模受水槽	自家用水道	その他の水道	井戸水等
検体数	48	0	0	0	2	3	0	0	43
不適数(再掲)	16	0	0	0	0	0	0	0	16

(2) 動物の適正な飼育管理

ア 犬の登録・狂犬病予防注射実施状況

平成30年度

項目	総数	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
登録頭数	11,412	4,456	3,329	1,852	684	1,091
※新規登録頭数	666	312	154	108	32	60
注射済票交付数	7,885	3,380	2,096	1,217	462	730

イ 犬の収容、処理等の状況

平成30年度

収容			処 理				そ の 他		
総数	捕獲	飼養放棄	総数	指導センター送致数	飼い主返還	保健所処理数	取下げ	前年度繰越分	次年度へ繰越
45	38	7	45	14	31	0	0	0	0

ウ 苦情・相談処理状況

平成30年度

総数	捕獲依頼	犬の引取依頼	放し飼い取締依頼	咬傷事件関係	家畜農作物被害	糞尿関係	鳴き声	その他
276	50	11	6	6	0	5	28	170

エ 犬の事故届出数

平成30年度

発生件数	咬 傷			被咬傷人数	咬傷以外発生件数
	狂 犬 病 の 鑑 定				
	狂犬病数	疑狂犬病数	非狂犬病数		
2	0	0	2	2	0

オ 第一種動物取扱業の登録状況

平成30年度

施設数	業 種 別						
	販売	保管	貸出し	訓練	展示	競りあっせん	譲受飼養
85	36	54	0	14	11	0	0

※一部重複している

カ 第二種動物取扱業の届出状況

平成30年度

施設数	業 種 別				
	譲渡し	保管	貸出し	訓練	展示
1	1	1	0	0	0

キ 特定動物飼養保管許可状況

平成30年度

施設数	動 物 種		
	ニホンザル	ワニガメ	ボア・コンストリクター他
4	1	1	5

【参考資料】

1 各種協議会等委員名簿

(敬称略)

(1)埼玉県川越比企保健医療圏地域保健医療・地域医療構想協議会委員名簿

令和元年7月25日現在

氏名	役職名	備考
丸山元孝	坂戸鶴ヶ島医師会長	会長
藤田龍一	川越市医師会長	副会長
須田清美	比企医師会長	副会長
小川俊夫	川越市歯科医師会長	
安田寛仁	入間郡市歯科医師会副会長	
栄田喜一	比企郡市歯科医師会長	
天野勉	川越市薬剤師会長	
平塚大	坂戸鶴ヶ島市薬剤師会長	
井上辰憲	東松山薬剤師会長	
堤晴彦	埼玉医科大学総合医療センター病院長	
織田弘美	埼玉医科大学病院病院長	
竹ノ谷正徳	小川赤十字病院院長	
野崎達夫	東松山医師会病院代表理事	
齊藤正身	医療法人真正会理事長	
篠原千代三	全国健康保険協会埼玉支部保健事業推進役	
原陽子	東松山市民病院看護部長	
田中久子	女子栄養大学教授	
野口丸美	鳩山町食生活改善推進員協議会会長	
作山すみ子	吉見町母子愛育会会長	
高野慎太郎	公募委員	
神田宏次	川越市保健医療部長	
細野英也	坂戸市市民健康部長	
有隅栄	鶴ヶ島市健康福祉部参事	
今村浩之	東松山市健康福祉部長	
奥泉隆雄	越生町健康福祉課長	
佐々木政司	埼玉県西部福祉事務所長	
丸山浩	川越市保健所長	
平野宏和	埼玉県東松山保健所長	
田邊博義	埼玉県坂戸保健所長	

<敬称略>

(2) 坂戸・飯能地区救急医療対策協議会委員名簿

平成31年4月1日現在

氏名	役職名	備考
丸山元孝	坂戸鶴ヶ島医師会長	会長
増島宏徳	飯能地区医師会長	副会長
金子孝治	日高市健康推進部長	副会長
鈴木将夫	入間地区医師会副会長	
栗山聡	入間郡市歯科医師会長	
佐瀬武	佐瀬病院院長	
峰田喬臣	飯能中央病院院長	
有田栄一	医療法人泰一会飯能整形外科病院院長	
土屋長二	坂戸中央病院院長	
田中政彦	医療法人関越病院病院長	
西蔵ツワン	武蔵台病院病院長	
高木進	旭ヶ丘病院病院長	
岡村維摩	岡村記念クリニック院長	
小山勇	埼玉医科大学国際医療センター病院長	
織田弘美	埼玉医科大学病院病院長	
田中雅夫	飯能市健康福祉部長	
細野英也	坂戸市市民健康部長	
有隅栄	鶴ヶ島市健康福祉部参事	
小泉雅昭	毛呂山町保健センター所長	
奥泉隆雄	越生町健康福祉課長	
山田幸一	鳩山町町民健康課長	
金子和宏	坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部消防長	
千装良治	西入間広域消防組合消防本部消防長	
森田浩之	埼玉西部消防組合消防局消防局長	
川南勝彦	埼玉県狭山保健所長	
田邊博義	埼玉県坂戸保健所長	



(3) 埼玉県坂戸保健所感染症診査協議会委員名簿

平成31年度

役職名	氏名	所属機関名
委員長	山崎進	埼玉医科大学病院
委員	川口茂	医療法人若葉会 若葉病院
委員	小塚伸一	小塚司法書士事務所

〈敬称略〉

2 坂戸保健所管内各市町・保健センター一覧

機 関 名	所 在 地	電 話 番 号	F A X 番 号
坂戸市役所 市民健康センター	〒350-0292 坂戸市千代田1-1-1	049-283-1331	049-283-3903
	〒350-0212 坂戸市石井2327-3	049-284-1621	049-284-3939
鶴ヶ島市役所 保健センター	〒350-2292 鶴ヶ島市三ツ木16-1	049-271-1111	049-271-1190
	〒350-2213 鶴ヶ島市脚折1922-10	049-271-2745	049-271-2747
毛呂山町役場 保健センター	〒350-0493 毛呂山町中央2-1	049-295-2112	049-295-0771
	〒350-0436 毛呂山町川角305-1	049-294-5511	049-295-5850
越生町役場 保健センター	〒350-0494 越生町越生900-2	049-292-3121	049-292-5400
	〒350-0416 越生町越生917	049-292-5505	049-292-5623
鳩山町役場 保健センター	〒350-0392 鳩山町大豆戸184-16	049-296-1211	049-296-2594
	〒350-0324 鳩山町大豆戸183-1	049-296-2530	049-296-2832

3 坂戸保健所管内関係団体一覧

平成31年度

各 団 体	職 名	氏 名
坂戸鶴ヶ島医師会	会 長	丸 山 元 孝
入間地区医師会	会 長	小 室 順 義
比企医師会	会 長	須 田 清 美
埼玉医科大学医師会	会 長	片 山 茂 裕
入間郡市歯科医師会	会 長	栗 山 聡
第4支部（越生・毛呂山）	支部長	和 田 かつら
第5支部（坂戸・鶴ヶ島）	支部長	大 場 敏 男
坂戸鶴ヶ島歯科医師会	会 長	石 川 俊 廣
比企郡市歯科医師会	会 長	栄 田 喜 一
坂戸鶴ヶ島市薬剤師会	会 長	平 塚 大
坂戸保健所管内薬物乱用防止指導員協議会	会 長	山 崎 英 隆
西入間狂犬病予防協会	会 長	遠 田 淳
坂戸保健所管内食品衛生協会	会 長	福 岡 次 郎
坂戸保健所管内環境衛生協会	会 長	佐々木 雅 哉
坂戸市食生活改善推進員協議会	会 長	山 口 美 恵 子
鶴ヶ島市食生活改善推進員協議会	会 長	佐久間 眞 理 子
毛呂山町食生活改善推進員協議会	会 長	野 呂 鈴 江
鳩山町食生活改善推進員協議会	会 長	野 口 丸 美
坂戸保健所管内給食管理者研究会	会 長	村 山 美 紀
地域活動栄養士会（れもんの会）	会 長	小田島 京 子

4 健康相談・各種検査等定例事業一覧

平成31年度

名 称	実 施 日	受 付 時 間	備 考
こどもの心の健康相談	毎月 第4水曜日 (原則)	午後1時30分～5時	予約制
エイズ抗体検査・相談 性感染症検査	毎月 第2・4月曜日 (原則) (第4月曜日のみ、 夜間検査あり)	午前9時～10時 ※夜間はエイズ抗体検査のみ 午後5時30分～6時30分	予約制
ひきこもり専門相談	毎月 第4火曜日 (原則)	午前10時～12時	予約制
水 質 検 査	坂戸保健所 毎月 第2・4月曜日 (原則)	午前9時～10時	休日を除く

# 人 口 動 態 統 計

## □ 人口動態統計

(1) 人口動態統計総覧 .....	5 1
(2) 人口動態概況 .....	5 2
(3) 年齢3区分別の人口推移 .....	5 3
(4) 出生 .....	5 7
ア 出生率の年次推移（人口千対）.....	5 7
イ 体重別・市町別出生数 .....	5 8
ウ 母の年齢別・出生順位別出生数 .....	5 9
エ 母の年齢別・市町別出生数 .....	5 9
(5) 死亡 .....	6 0
ア 死亡率の年次推移（人口千対）.....	6 0
イ 死因別・市町別死亡数（死因简单分類別）.....	6 1
ウ 市町別死因順位と割合（％）.....	6 3
エ 乳児死亡率の年次推移（人口千対）.....	6 4
オ 新生児死亡率の年次推移（人口千対）.....	6 5
カ 周産期死亡率の年次推移（人口千対）.....	6 5
(6) 死産 .....	6 6
ア 死産率の年次推移（出産千対）.....	6 6
イ 自然死産率の年次推移（出産千対）.....	6 7
ウ 人工死産率の年次推移（出産千対）.....	6 7
(7) 婚姻 .....	6 8
(8) 離婚 .....	6 9
(9) 合計特殊出生率 .....	7 0
(10) 比率の解説.....	7 1

〈出典について〉

「平成29年埼玉県の人口動態概況（確定数）による。なお、それ以外は、表の欄外に注記している。

◆人口動態◆

(1) 人口動態統計総覧

(人、件) 平成29年

項目	出生数	死亡数	乳児・新生児		死産数			周産期死亡数	婚姻数	離婚数
			死亡数	死亡数	総数	自然	人工			
全 国	946,065	1,340,397	1,761	832	20,358	9,738	10,620	3,308	606,866	212,262
埼 玉 県	53,069	65,764	94	36	1,213	598	615	178	33,728	12,161
管 内	1,314	2,214	2	2	30	15	15	3	862	445
坂 戸 市	598	947	1	1	10	6	4	-	369	213
鶴ヶ島市	481	550	-	-	12	6	6	3	304	120
毛呂山町	145	393	-	-	7	3	4	-	114	66
越 生 町	37	136	-	-	1	-	1	-	36	20
鳩 山 町	53	188	1	1	-	-	-	-	39	26

項目	出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	死産率			周産期死亡率	婚姻率	離婚率	合計特殊出生率
					総数	自然	人工				
全 国	7.6	10.8	1.9	0.9	21.1	10.1	11.0	3.5	4.9	1.70	1.43
埼 玉 県	7.4	9.2	1.8	0.7	22.3	11.0	11.3	3.3	4.7	1.70	1.36
管 内	5.6	9.5	1.5	1.5	22.3	11.2	11.2	2.3	3.7	1.90	1.10
坂 戸 市	5.9	9.3	1.7	1.7	16.4	9.9	6.6	-	3.6	2.09	1.13
鶴ヶ島市	6.9	7.8	-	-	24.3	12.2	12.2	6.2	4.3	1.71	1.23
毛呂山町	4.0	10.8	-	-	46.1	19.7	26.3	-	3.1	1.81	0.85
越 生 町	3.3	12.0	-	-	26.3	-	26.3	-	3.2	1.76	0.76
鳩 山 町	3.8	13.5	18.9	18.9	-	-	-	-	2.8	1.86	0.97

(2) 人口動態概況

平成29年

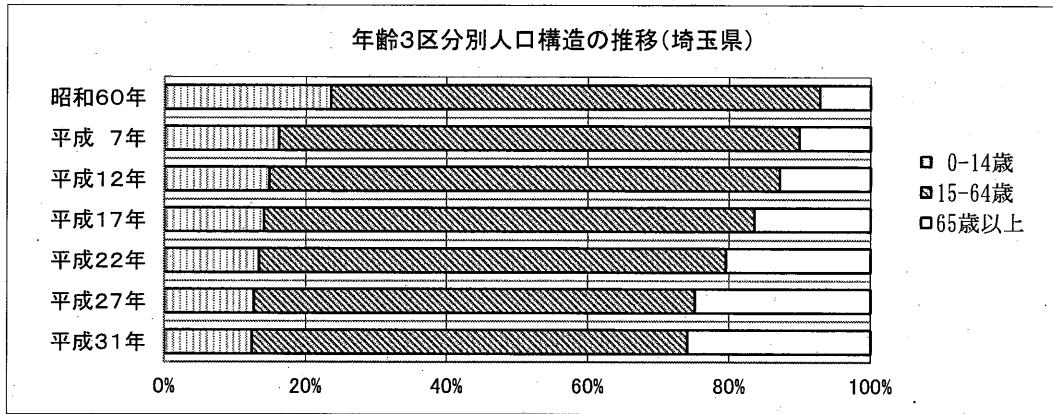
	出生	死亡	乳児死亡	死産	婚姻	離婚
件数	1,314	2,214	2	30	862	445
率	5.6	9.5	1.5	22.3	3.7	1.90
平均発生間隔	6時間40分0秒	3時間57分24秒	182日12時間0分	12日4時間0分	10時間9分45秒	19時間41分7秒
平均1日件数	3.6	6.1	0.005	0.1	2.4	1.2

(注) 出生率、死亡率、婚姻率、離婚率は人口千対、乳児死亡率は出生千対、死産率は出産千対である。

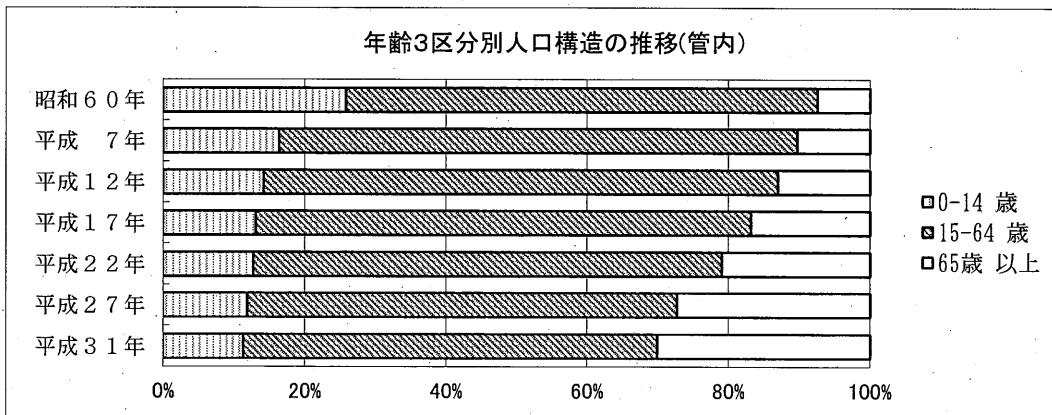


(3) 年齢3区分別の人口推移

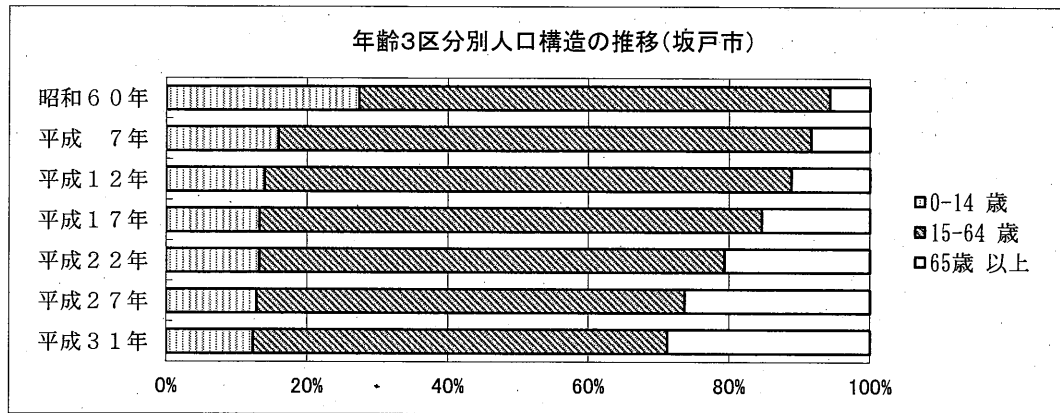
埼玉県	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化指 数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	5,863,678	1,380,180	4,060,573	420,099	23.5	69.3	7.2	10.3	30.4
平成7年	6,759,311	1,090,395	4,976,945	681,172	16.2	73.7	10.1	13.7	62.5
平成12年	6,938,006	1,024,787	5,011,202	889,243	14.8	72.4	12.8	17.7	86.8
平成17年	7,054,243	986,361	4,892,253	1,157,006	14.0	69.4	16.4	21.8	108.7
平成22年	7,194,556	953,668	4,749,108	1,464,860	13.3	66.3	20.4	30.8	153.6
平成27年	7,266,534	910,805	4,507,174	1,788,735	12.6	62.5	24.8	39.7	196.4
平成31年	7,377,199	912,393	4,555,562	1,909,244	12.4	61.8	25.9	41.9	209.3



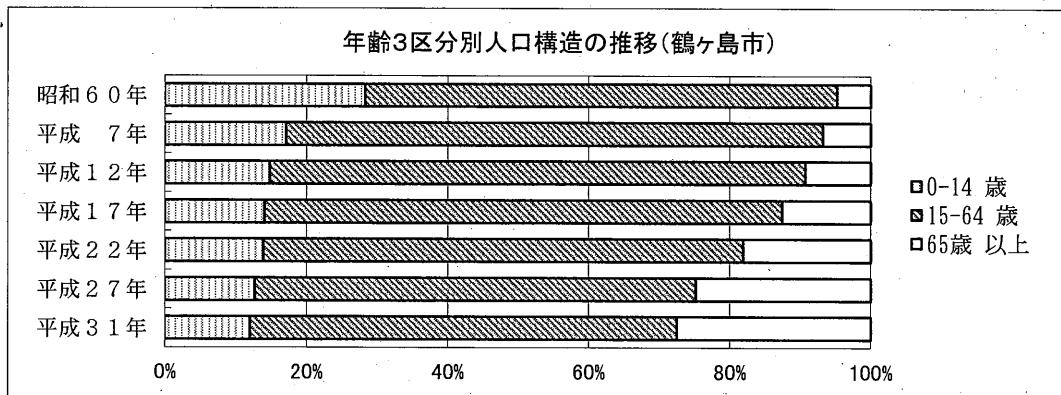
管内	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化指 数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	314,323	81,037	209,803	23,384	25.8	66.8	7.4	11.1	28.9
平成7年	373,981	61,185	274,054	38,597	16.4	73.3	10.3	14.1	63.1
平成12年	375,100	52,959	273,158	48,846	14.1	72.8	13.0	17.9	92.2
平成17年	375,689	48,701	263,430	63,008	13.0	70.1	16.8	23.9	129.4
平成22年	238,586	30,141	158,101	49,927	12.7	66.4	21.0	31.6	165.6
平成27年	235,263	27,732	142,523	63,904	11.8	60.9	27.3	44.8	230.4
平成31年	230,676	26,077	135,222	69,377	11.3	58.6	30.1	51.3	266.0



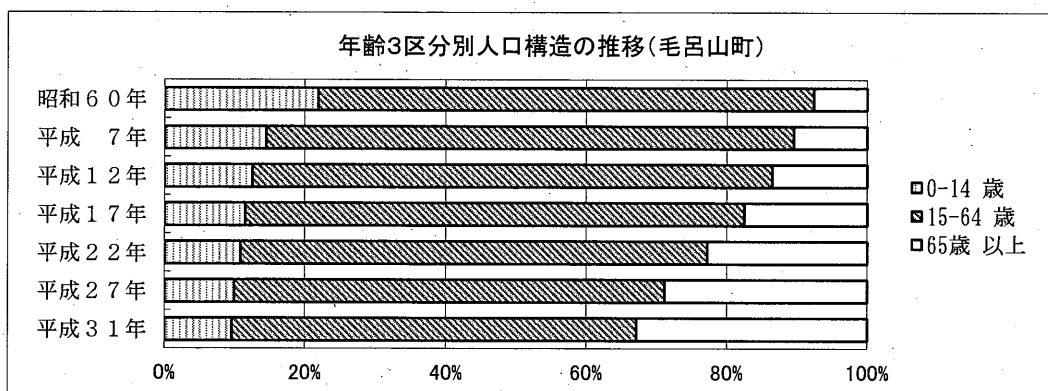
坂戸市	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化指 数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	87,586	23,977	58,553	5,001	27.4	66.9	5.7	8.5	20.9
平成7年	98,221	15,578	74,334	8,263	15.9	75.7	8.4	11.1	53.0
平成12年	97,381	13,562	72,871	10,926	13.9	74.8	11.2	15.0	80.6
平成17年	98,964	13,031	70,605	15,199	13.2	71.3	15.4	21.5	116.6
平成22年	101,700	13,398	67,077	20,959	13.2	66.1	20.7	31.2	156.4
平成27年	101,679	12,931	61,664	26,642	12.8	60.9	26.3	43.2	206.0
平成31年	101,214	12,436	59,678	29,100	12.3	59.0	28.8	48.8	234.0



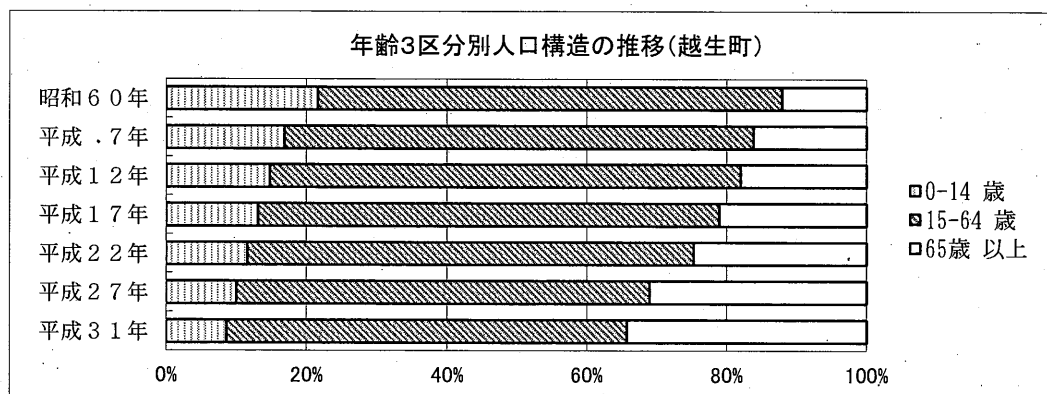
鶴ヶ島市	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化指 数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	49,381	13,974	33,016	2,375	28.3	66.9	4.8	7.2	17.0
平成7年	66,208	11,303	50,320	4,524	17.1	76.1	6.8	9.0	40.0
平成12年	67,638	9,971	51,330	6,319	14.7	75.9	9.3	12.3	63.4
平成17年	69,783	9,803	51,155	8,823	14.0	73.3	12.6	17.2	90.0
平成22年	69,990	9,684	47,536	12,669	13.9	68.0	18.1	26.7	130.8
平成27年	70,255	8,802	43,641	17,352	12.6	62.5	24.9	39.8	197.1
平成31年	70,144	8,365	42,478	19,301	11.9	60.6	27.5	45.4	230.7



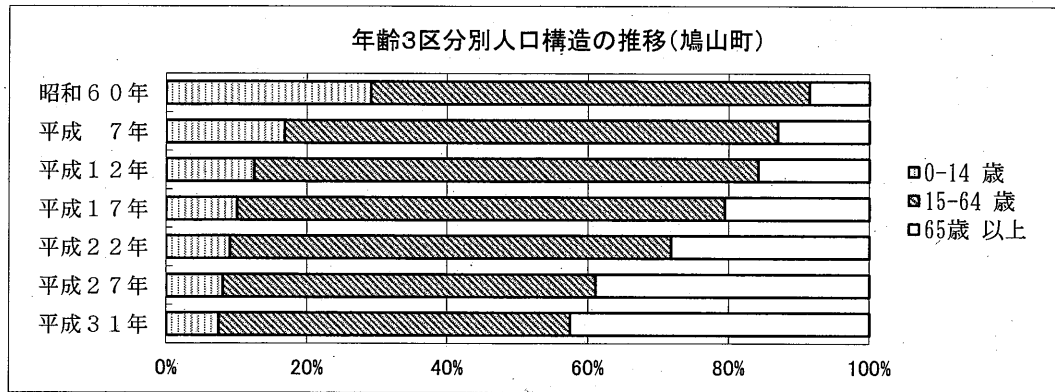
毛呂山町	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化指 数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	34,467	7,536	24,300	2,625	21.9	70.5	7.6	10.8	34.8
平成7年	39,808	5,779	29,851	4,175	14.5	75.0	10.5	14.0	72.2
平成12年	39,711	4,984	29,349	5,368	12.6	73.9	13.5	18.3	107.7
平成17年	39,122	4,477	27,534	6,823	11.4	70.4	17.4	24.8	152.4
平成22年	39,054	4,228	25,893	8,885	10.8	66.4	22.8	34.3	210.1
平成27年	37,275	3,677	22,713	10,694	9.9	61.2	28.8	47.1	290.8
平成31年	33,852	3,230	19,508	11,114	9.5	57.6	32.8	57.0	344.1



越生町	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化指 数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	11,622	2,510	7,706	1,406	21.6	66.3	12.1	18.2	56.0
平成7年	13,609	2,295	9,108	2,204	16.9	66.9	16.2	24.2	96.0
平成12年	13,718	2,030	9,212	2,468	14.8	67.2	18.0	26.8	121.6
平成17年	13,356	1,750	8,783	2,812	13.1	65.8	21.1	32.0	160.7
平成22年	12,537	1,447	7,991	3,097	11.5	63.7	24.7	38.8	214.0
平成27年	11,716	1,169	6,906	3,633	10.0	59.0	31.0	52.6	310.8
平成31年	11,644	1,007	6,649	3,988	8.6	57.1	34.2	60.0	396.0



鳩山町	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化指 数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	13,931	4,045	8,695	1,187	29.0	62.4	8.5	13.7	29.3
平成7年	17,973	3,017	12,611	2,339	16.8	70.2	13.0	18.5	77.5
平成12年	17,008	2,127	12,172	2,687	12.5	71.7	15.8	22.1	126.3
平成17年	15,985	1,608	11,086	3,291	10.1	69.4	20.6	29.7	204.7
平成22年	15,305	1,384	9,604	4,317	9.0	62.8	28.2	45.0	311.9
平成27年	14,338	1,153	7,599	5,583	8.0	53.0	38.9	73.5	484.2
平成31年	13,822	1,039	6,909	5,874	7.5	50.0	42.5	85.0	565.4



(注) 昭和60年、平成7年、平成12年、平成17年、平成22年、平成27年は国勢調査による。(毎年10月1日現在)  
 国勢調査は年齢不詳が存在するので、総人口と年齢3区分別人口の計は一致しない。  
 平成31年は1月1日現在の埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告による。

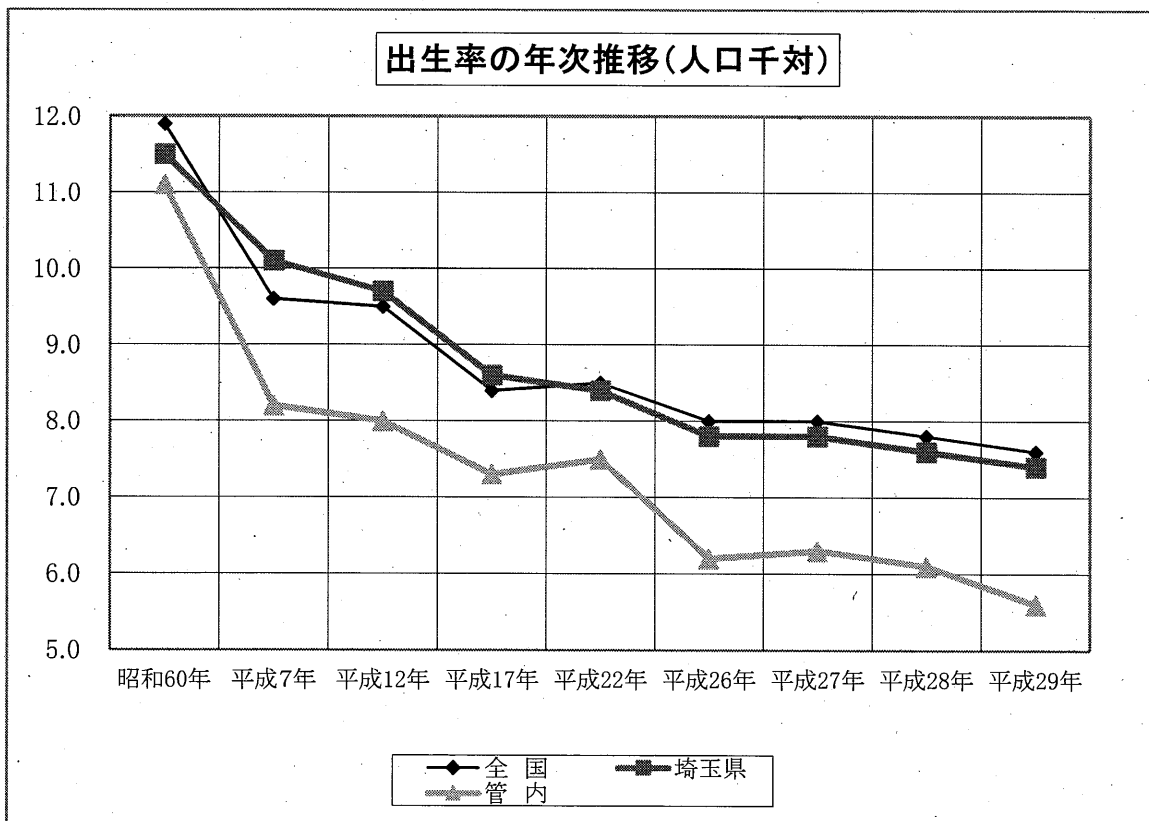
$$\text{老年人口指数} = \frac{\text{老年人口(65歳以上)}}{\text{生産年齢人口(15~64歳)}} \times 100$$

$$\text{老年化指数} = \frac{\text{老年人口(65歳以上)}}{\text{年少人口(14歳以下)}} \times 100$$

## (4) 出生

### ア 出生率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全 国	11.9	9.6	9.5	8.4	8.5	8.0	8.0	7.8	7.6
埼 玉 県	11.5	10.1	9.7	8.6	8.4	7.8	7.8	7.6	7.4
管 内	11.1	8.2	8.0	7.3	7.5	6.2	6.3	6.1	5.6
坂 戸 市	12.3	8.9	9.4	8.4	8.2	6.9	6.9	6.7	5.9
鶴ヶ島市	11.9	9.3	9.4	9.0	8.9	7.2	7.3	7.0	6.9
毛呂山町	9.6	7.1	6.7	5.6	5.1	4.4	4.9	4.3	4.0
越 生 町	11.7	6.5	7.3	6.8	6.1	4.3	4.0	4.5	3.3
鳩 山 町	9.5	5.3	5.0	3.8	3.6	2.8	3.3	3.0	3.8



(注) 昭和60年、平成7年、平成12年、平成17年、平成22年、平成27年は国勢調査年。

## イ 体重別・市町別出生数

平成29年

		埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
2.5kg 未満	1kg未満	163	2	1	-	-	-	1
	1.0～ 1.5kg未満	219	8	3	4	1	-	-
	1.5～ 2.0kg未満	597	21	8	10	2	-	1
	2.0～ 2.5kg未満	4,014	99	51	35	9	1	3
	2.5～ 3.0kg未満	20,732	514	225	190	59	19	21
3.0～ 3.5kg未満	21,887	543	253	189	63	15	23	
3.5～ 4.0kg未満	5,049	118	53	51	8	2	4	
4.0～ 4.5kg未満	385	7	3	2	2	-	-	
4.5～ 5.0kg未満	20	2	1	-	1	-	-	
5.0kg以上	-	-	-	-	-	-	-	
不詳	3	-	-	-	-	-	-	
計	53,069	1,314	598	481	145	37	53	

ウ 母の年齢別・出生順位別出生数

平成29年

	埼玉県	坂戸保健所管内								
		小計	14歳以下	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上及び不詳
総数	53,069	1,314 (100.0)	1 (100.0)	13 (100.0)	123 (100.0)	344 (100.0)	442 (100.0)	315 (100.0)	75 (100.0)	1 (100.0)
第1子	25,053	590 (44.9)	1 (100.0)	13 (100.0)	81 (65.9)	185 (53.8)	177 (40.0)	103 (32.7)	29 (38.7)	1 (100.0)
第2子	20,163	491 (37.4)	-	-	34 (27.6)	121 (35.2)	184 (41.6)	128 (40.6)	24 (32.0)	-
第3子	6,284	192 (14.6)	-	-	8 (6.5)	30 (8.7)	64 (14.5)	72 (22.9)	18 (24.0)	-
第4子	1,169	31 (2.4)	-	-	-	8 (2.3)	13 (2.9)	8 (2.5)	2 (2.7)	-
第5子	272	6 (0.5)	-	-	-	-	2 (0.5)	2 (0.6)	2 (2.7)	-
第6子以上	128	4 (0.3)	-	-	-	-	2 (0.5)	2 (0.6)	-	-

(注) ( ) 内の数字は、各年齢ごとに占める割合 (%) である。

エ 母の年齢別・市町別出生数

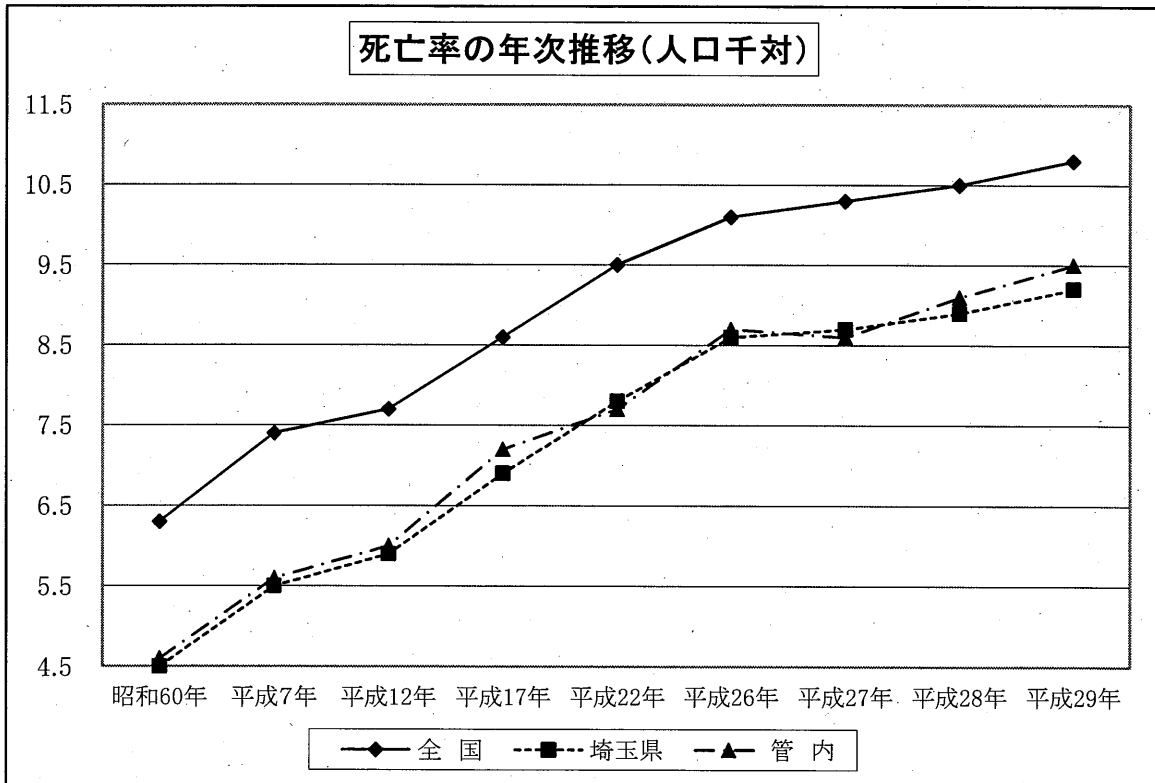
平成29年

	総数	14歳以下	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上及び不詳
埼玉県	53,069	3	498	4,184	13,259	19,371	12,642	3,040	72
管内	1,314	1	13	123	344	442	315	75	1
坂戸市	598	-	10	54	153	207	139	35	-
鶴ヶ島市	481	1	2	43	122	163	123	26	1
毛呂山町	145	-	-	16	39	44	37	9	-
越生町	37	-	1	2	18	10	4	2	-
鳩山町	53	-	-	8	12	18	12	3	-

(5) 死亡

ア 死亡率の年次推移 (人口千対)

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全 国	6.3	7.4	7.7	8.6	9.5	10.1	10.3	10.5	10.8
埼 玉 県	4.5	5.5	5.9	6.9	7.8	8.6	8.7	8.9	9.2
管 内	4.6	5.6	6.0	7.2	7.7	8.7	8.6	9.1	9.5
坂 戸 市	3.4	5.1	5.5	6.3	7.3	7.9	8.3	8.5	9.3
鶴ヶ島市	3.1	3.9	4.1	5.6	6.4	7.6	7.0	8.4	7.8
毛呂山町	5.4	5.7	6.7	8.4	8.9	10.7	10.2	9.9	10.8
越 生 町	7.4	8.0	9.0	10.3	10.8	12.9	12.2	14.2	12.0
鳩 山 町	3.4	6.6	7.1	8.9	11.0	11.3	11.0	11.5	13.5





イ 死因別・市町別死亡数（死因簡単分類別）

平成29年

死 因		埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
総 数		65,764	2,214	947	550	393	136	188
01000	感染症及び寄生虫症	1,305	40	13	9	13	2	3
01100	腸管感染症	107	7	3	-	2	2	-
01200	結核	113	1	1	-	-	-	-
01201	呼吸器結核	92	1	1	-	-	-	-
01202	その他の結核	21	-	-	-	-	-	-
01300	敗血症	594	12	5	2	3	-	2
01400	ウイルス性肝炎	180	11	4	3	4	-	-
01401	B型ウイルス性肝炎	11	-	-	-	-	-	-
01402	C型ウイルス性肝炎	154	11	4	3	4	-	-
01403	その他のウイルス性肝炎	15	-	-	-	-	-	-
01500	ヒト免疫不全ウイルス	3	-	-	-	-	-	-
01600	その他の感染症及び寄生虫症	308	9	-	4	4	-	1
02000	新生物	19,837	663	285	170	109	41	58
02100	悪性新生物	19,181	645	274	166	106	41	58
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	384	13	8	3	-	2	-
02102	食道の悪性新生物	632	24	11	6	4	3	-
02103	胃の悪性新生物	2,394	82	35	22	15	6	4
02104	結腸の悪性新生物	1,846	66	26	17	13	4	6
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	844	25	11	5	4	2	3
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物	1,262	49	17	8	9	4	11
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	863	26	7	9	7	-	3
02108	膵の悪性新生物	1,702	53	25	14	7	3	4
02109	喉頭の悪性新生物	36	1	-	1	-	-	-
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物	3,740	105	47	29	17	4	8
02111	皮膚の悪性新生物	80	2	-	1	-	-	1
02112	乳房の悪性新生物	829	30	11	11	2	2	4
02113	子宮の悪性新生物	385	18	8	4	3	2	1
02114	卵巣の悪性新生物	282	9	3	4	1	-	1
02115	前立腺の悪性新生物	658	26	8	7	7	2	2
02116	膀胱の悪性新生物	453	21	10	5	2	3	1
02117	中枢神経系の悪性新生物	122	8	3	2	-	1	2
02118	悪性リンパ腫	601	21	10	3	7	1	-
02119	白血病	409	15	6	3	4	-	2
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	243	4	1	1	1	-	1
02121	その他の悪性新生物	1,416	47	27	11	3	2	4
02200	その他の新生物	656	18	11	4	3	-	-
02201	中枢神経系のその他の新生物	155	2	1	1	-	-	-
02202	中枢神経系を除くその他の新生物	501	16	10	3	3	-	-
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	228	10	3	2	3	2	-
03100	貧血	113	7	2	2	2	1	-
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	115	3	1	-	1	1	-
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	1,097	22	12	5	3	2	-
04100	糖尿病	678	12	7	2	2	1	-
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	419	10	5	3	1	1	-
05000	精神及び行動の障害	930	47	20	10	8	1	8
05100	血管性及び詳細不明の認知症	838	42	18	7	8	1	8
05200	その他の精神及び行動の障害	92	5	2	3	-	-	-
06000	神経系の疾患	1,985	59	21	19	13	3	3
06100	髄膜炎	22	-	-	-	-	-	-
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	120	7	2	3	2	-	-
06300	パーキンソン病	432	13	8	2	2	1	-
06400	アルツハイマー病	695	14	3	5	5	1	-
06500	その他の神経系の疾患	716	25	8	9	4	1	3
07000	眼及び付属器の疾患	-	-	-	-	-	-	-
08000	耳及び乳様突起の疾患	1	-	-	-	-	-	-
09000	循環器系の疾患	17,126	613	273	139	110	39	52
09100	高血圧性疾患	376	1	-	1	-	-	-
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	185	1	-	1	-	-	-
09102	その他の高血圧性疾患	191	-	-	-	-	-	-
09200	心疾患（高血圧性を除く）	10,542	396	167	89	76	25	39
09201	慢性リウマチ性疾患	103	2	2	-	-	-	-
09202	急性心筋梗塞	1,878	63	32	16	10	2	3
09203	その他の虚血性心疾患	2,951	161	55	37	38	10	21
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	570	18	10	5	-	1	2
09205	心筋症	163	6	2	2	2	-	-
09206	不整脈及び伝導障害	1,144	32	15	4	7	5	1
09207	心不全	3,550	105	46	23	18	7	11
09208	その他の心疾患	183	9	5	2	1	-	1
09300	脳血管疾患	4,996	166	86	35	24	9	12
09301	くも膜下出血	641	20	12	5	2	1	-

死 因		埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
09302	脳内出血	1,454	47	28	7	5	2	5
09303	脳梗塞	2,749	96	44	22	17	6	7
09304	その他の脳血管疾患	152	3	2	1	-	-	-
09400	大動脈瘤及び解離	913	28	9	9	7	3	-
09500	その他の循環器系の疾患	299	22	11	5	3	2	1
10000	呼吸器系の疾患	9,706	297	105	66	70	23	33
10100	インフルエンザ	135	1	-	-	1	-	-
10200	肺炎	5,452	167	52	31	48	16	20
10300	急性気管支炎	8	-	-	-	-	-	-
10400	慢性閉塞性肺疾患	860	28	12	8	7	-	1
10500	喘息	80	2	-	-	-	1	1
10600	その他の呼吸器系の疾患	3,171	99	41	27	14	6	11
10601	誤嚥性肺炎	1,378	46	21	13	7	1	4
10602	間質性肺疾患	1,026	30	15	7	2	3	3
10603	その他の呼吸器系の疾患	767	23	5	7	5	2	4
11000	消化器系の疾患	2,469	72	30	20	8	5	9
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	139	1	1	-	-	-	-
11200	ヘルニア及び腸閉塞	335	5	3	-	1	-	1
11300	肝疾患	830	28	9	5	7	1	6
11301	肝硬変（アルコール性を除く）	448	17	5	3	3	1	5
11302	その他の肝疾患	382	11	4	2	4	-	1
11400	その他の消化器系の疾患	1,165	38	17	15	-	4	2
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	101	4	2	-	1	1	-
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	436	16	7	2	4	3	-
14000	腎尿路生殖器系の疾患	1,722	54	28	13	4	4	5
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	150	7	4	-	2	-	1
14200	腎不全	1,203	42	22	10	2	4	4
14201	急性腎不全	126	3	1	-	1	1	-
14202	慢性腎臓病	851	33	19	6	1	3	4
14203	詳細不明の腎不全	226	6	2	4	-	-	-
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	369	5	2	3	-	-	-
15000	妊娠、分娩及び産じょく	4	-	-	-	-	-	-
16000	周産期に発生した病態	20	-	-	-	-	-	-
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	2	-	-	-	-	-	-
16200	出産外傷	-	-	-	-	-	-	-
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	10	-	-	-	-	-	-
16400	周産期に特異的な感染症	4	-	-	-	-	-	-
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	1	-	-	-	-	-	-
16600	その他の周産期に発生した病態	3	-	-	-	-	-	-
17000	先天奇形、変形及び染色体異常	102	2	2	-	-	-	-
17100	神経系の先天奇形	4	-	-	-	-	-	-
17200	循環器系の先天奇形	42	1	1	-	-	-	-
17201	心臓の先天奇形	24	1	1	-	-	-	-
17202	その他の循環器系の先天奇形	18	-	-	-	-	-	-
17300	消化器系の先天奇形	5	-	-	-	-	-	-
17400	その他の先天性奇形及び変形	33	1	1	-	-	-	-
17500	染色体異常、他に分類されないもの	18	-	-	-	-	-	-
18000	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	5,815	218	111	62	28	6	11
18100	老衰	3,880	180	95	50	20	5	10
18200	乳幼児突然死症候群	8	-	-	-	-	-	-
18300	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,927	38	16	12	8	1	1
20000	傷病及び死亡の外因	2,880	97	35	33	19	4	6
20100	不慮の事故	1,462	46	19	14	8	1	4
20101	交通事故	239	6	3	1	2	-	-
20102	転倒・転落・墜落	396	9	4	4	-	-	1
20103	不慮の溺死及び溺水	134	3	-	1	-	1	1
20104	不慮の窒息	371	14	6	4	3	-	1
20105	煙、火・火災への曝露	49	2	1	-	1	-	-
20106	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	20	-	-	-	-	-	-
20107	その他の不慮の事故	253	12	5	4	2	-	1
20200	自殺	1,175	44	13	16	11	2	2
20300	他殺	15	-	-	-	-	-	-
20400	その他の外因	228	7	3	3	-	1	-

注)資料:平成29年 埼玉県保健統計年報 統計資料

ウ 市町別死因順位と割合 (%)

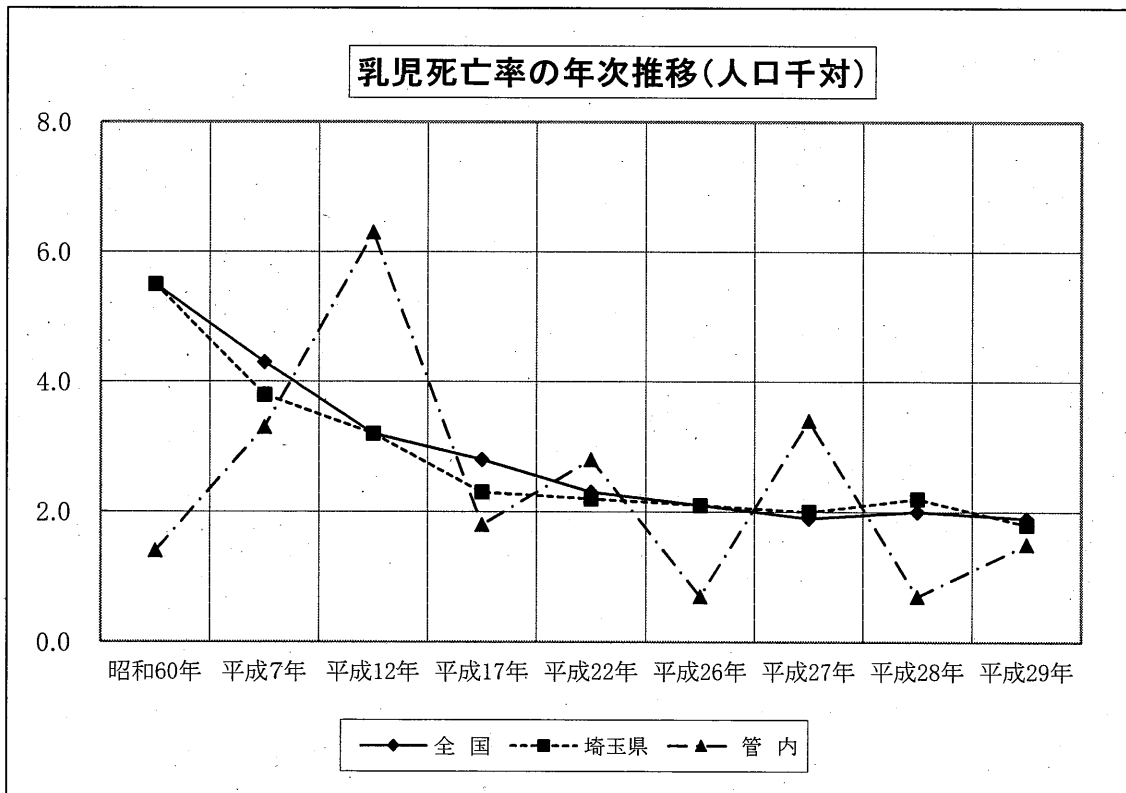
平成29年

	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	割 合	死 因	割 合	死 因	割 合	死 因	割 合	死 因	割 合
全 国	悪性新生物	27.9	心 疾 患	15.3	脳血管疾患	8.2	老 衰	7.6	肺 炎	7.2
埼 玉 県	悪性新生物	29.2	心 疾 患	16.0	肺 炎	8.3	脳血管疾患	7.6	老 衰	5.9
管 内	悪性新生物	29.1	心 疾 患	17.9	老 衰	8.1	肺 炎	7.5	脳血管疾患	7.5
坂 戸 市	悪性新生物	28.9	心 疾 患	17.6	老 衰	10.0	脳血管疾患	9.1	肺 炎	5.5
鶴ヶ島市	悪性新生物	30.2	心 疾 患	16.2	老 衰	9.1	脳血管疾患	6.4	肺 炎	5.6
毛呂山町	悪性新生物	27.0	心 疾 患	19.3	肺 炎	12.2	脳血管疾患	6.1	老 衰	5.1
越 生 町	悪性新生物	30.1	心 疾 患	18.4	肺 炎	11.8	脳血管疾患	6.6	老 衰	3.7
鳩 山 町	悪性新生物	30.9	心 疾 患	20.7	肺 炎	10.6	脳血管疾患	6.4	老 衰	5.3

- (注) 1 死因名は次のように省略した  
 心疾患→心疾患(高血圧症を除く)  
 2 死因順位は死亡数の多いもの順とした。  
 3 割合(%)は、それぞれの死亡数を100とした場合の割合である。

エ 乳児死亡率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全 国	5.5	4.3	3.2	2.8	2.3	2.1	1.9	2.0	1.9
埼 玉 県	5.5	3.8	3.2	2.3	2.2	2.1	2.0	2.2	1.8
管 内	1.4	3.3	6.3	1.8	2.8	0.7	3.4	0.7	1.5
坂 戸 市	4.7	4.6	10.9	1.2	3.7	1.4	7.3	-	1.7
鶴ヶ島市	8.5	1.6	1.6	-	3.3	-	-	-	-
毛呂山町	6.0	7.1	3.7	9.3	-	-	-	6.3	-
越 生 町	14.7	-	-	11.1	-	-	-	-	-
鳩 山 町	-	-	47.1	-	-	-	-	-	18.9



オ 新生児死亡率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全 国	3.4	2.2	1.8	1.4	1.1	0.9	0.9	0.9	0.9
埼 玉 県	3.4	1.8	1.6	1.0	1.0	1.0	0.9	1.0	0.7
管 内	2.6	1.6	3.6	1.1	2.3	-	0.7	0.7	1.5
坂 戸 市	1.9	3.4	4.3	-	3.7	-	1.5	-	1.7
鶴ヶ島市	1.7	-	1.6	-	1.6	-	-	-	-
毛呂山町	3.0	-	-	4.7	-	-	-	6.3	-
越 生 町	7.4	-	-	11.1	-	-	-	-	-
鳩 山 町	-	-	35.3	-	-	-	-	-	18.9

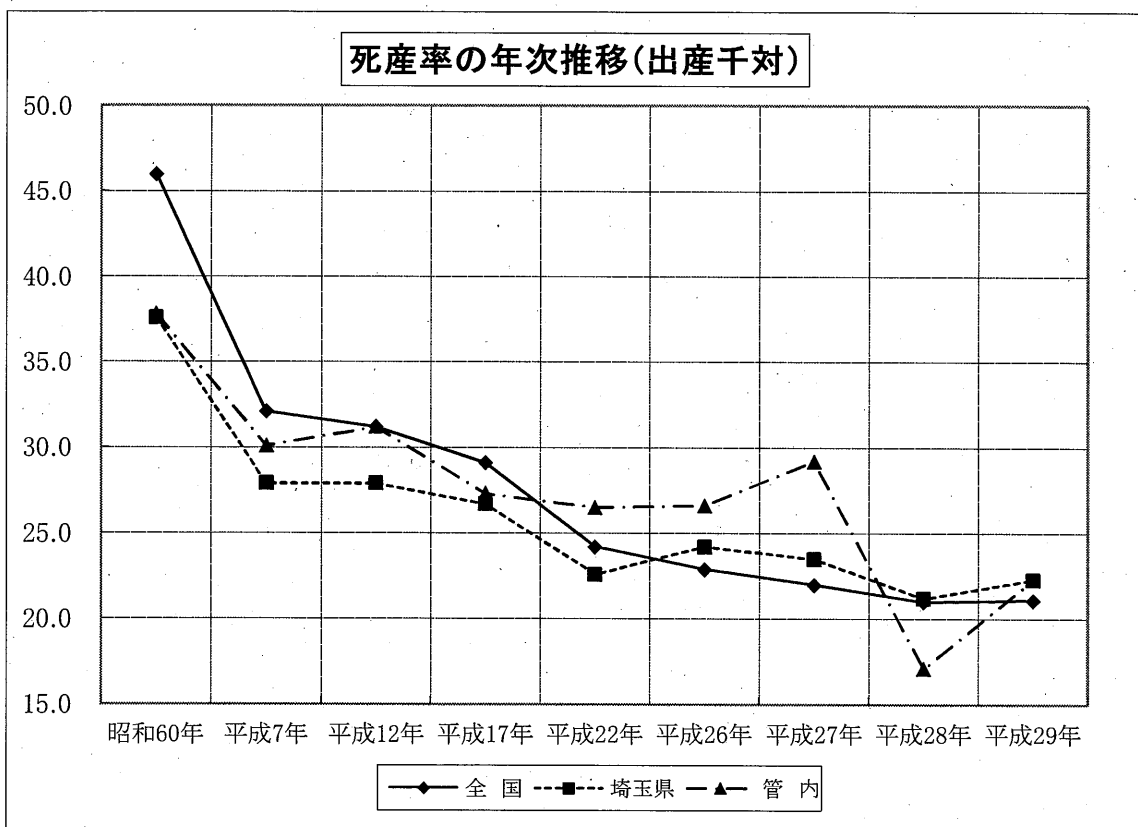
カ 周産期死亡率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全 国	8.0	7.0	5.8	4.8	4.2	3.7	3.7	3.6	3.5
埼 玉 県	8.3	7.0	6.0	4.7	4.2	4.0	3.7	3.4	3.3
管 内	8.0	7.2	7.3	3.7	2.3	2.7	6.1	3.5	2.3
坂 戸 市	7.5	11.4	9.7	3.6	3.7	2.9	7.3	2.9	-
鶴ヶ島市	1.7	1.6	7.8	6.4	1.6	3.9	3.9	4.0	6.2
毛呂山町	3.0	7.1	3.7	4.7	-	-	10.9	6.3	-
越 生 町	7.4	-	9.9	-	-	-	-	-	-
鳩 山 町	-	-	35.3	-	-	-	-	-	-

(6) 死産

ア 死産率の年次推移（出産千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全 国	46.0	32.1	31.2	29.1	24.2	22.9	22.0	21.0	21.1
埼 玉 県	37.6	27.9	27.9	26.7	22.6	24.2	23.5	21.2	22.3
管 内	37.8	30.1	31.2	27.3	26.5	26.6	29.2	17.1	22.3
坂 戸 市	38.5	38.5	39.7	36.4	30.8	25.1	24.3	14.3	16.4
鶴ヶ島市	39.2	22.2	29.1	20.4	20.8	23.1	36.3	21.8	24.3
毛呂山町	48.7	37.5	36.1	27.3	19.7	45.7	37.0	12.5	46.1
越 生 町	14.5	11.2	38.5	32.3	38.0	-	20.8	18.9	26.3
鳩 山 町	36.5	10.4	34.1	-	35.1	47.6	-	22.7	-



イ 自然死産率の年次推移（出産千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全 国	22.1	14.9	13.2	12.3	11.2	10.6	10.6	10.1	10.1
埼 玉 県	21.8	15.2	13.8	12.7	11.3	11.6	11.7	10.3	11.0
管 内	26.7	15.2	14.5	9.3	12.7	10.6	13.9	5.5	11.2
坂 戸 市	24.2	17.6	23.0	10.6	14.2	9.8	12.8	4.3	9.9
鶴ヶ島市	26.1	9.5	13.8	11.0	12.8	11.5	13.4	7.9	12.2
毛呂山町	25.8	17.1	14.4	9.1	4.9	11.4	26.5	6.3	19.7
越 生 町	14.5	11.2	19.2	-	12.7	-	-	-	-
鳩 山 町	36.5	-	22.7	-	17.55	23.8	-	-	-

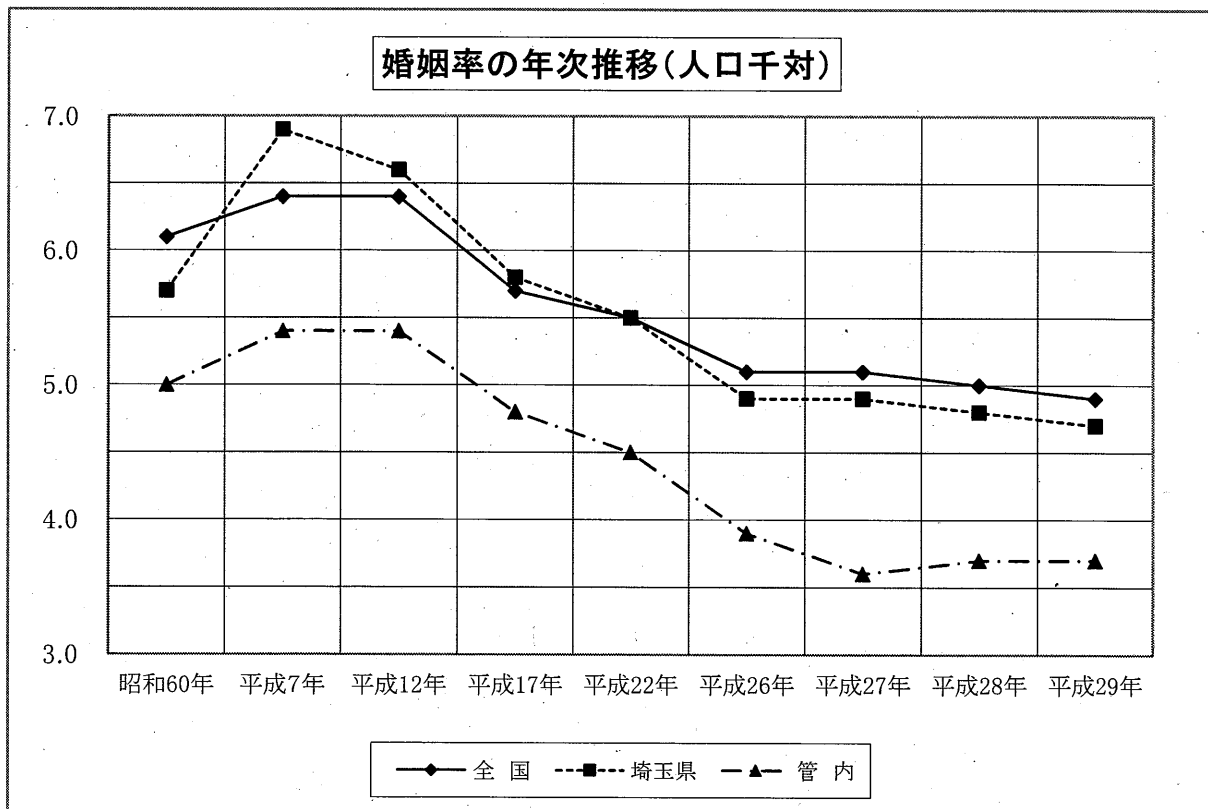
ウ 人工死産率の年次推移（出産千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全 国	23.9	17.3	18.1	16.7	13.0	12.3	11.4	10.9	11.0
埼 玉 県	15.9	12.7	14.1	14.0	11.3	12.5	11.8	10.9	11.3
管 内	11.0	14.9	16.7	17.9	13.8	15.9	15.2	11.7	11.2
坂 戸 市	24.2	20.9	16.7	25.9	16.6	15.4	11.4	10.0	6.6
鶴ヶ島市	26.1	12.7	15.3	9.4	8.0	11.5	22.9	13.9	12.2
毛呂山町	25.8	20.5	21.7	18.2	14.8	34.3	10.6	6.3	26.3
越 生 町	14.5	-	19.2	32.3	25.3	-	20.8	18.9	26.3
鳩 山 町	36.5	10.4	11.4	-	17.55	23.8	-	22.7	-

## (7) 婚 姻

婚姻率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全 国	6.1	6.4	6.4	5.7	5.5	5.1	5.1	5.0	4.9
埼 玉 県	5.7	6.9	6.6	5.8	5.5	4.9	4.9	4.8	4.7
管 内	5.0	5.4	5.4	4.8	4.5	3.9	3.6	3.7	3.7
坂 戸 市	5.6	6.3	6.4	5.7	4.5	4.0	3.7	3.7	3.6
鶴ヶ島市	5.6	6.5	6.9	5.8	5.6	4.7	4.4	4.4	4.3
毛呂山町	4.3	4.0	4.7	3.7	3.3	3.1	2.8	3.1	3.1
越 生 町	3.9	4.7	3.9	3.7	4.0	3.7	2.4	3.0	3.2
鳩 山 町	3.2	3.2	3.1	2.8	2.4	2.6	2.0	2.7	2.8

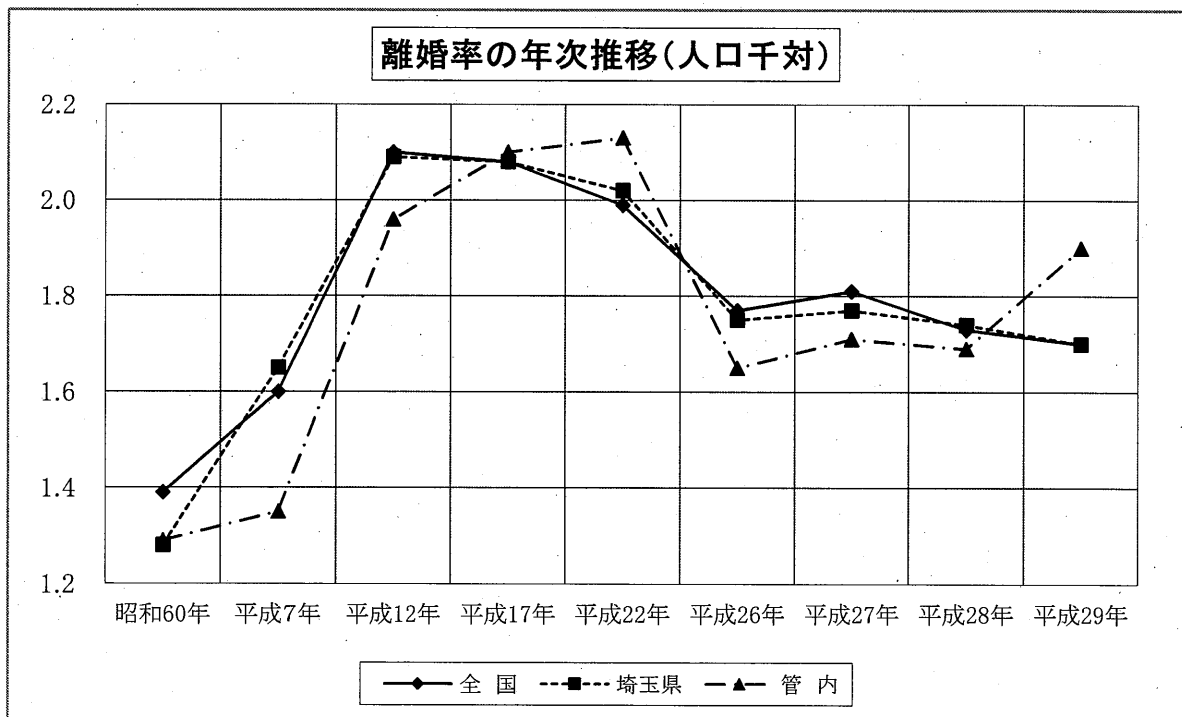




## (8) 離婚

離婚率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全 国	1.39	1.60	2.10	2.08	1.99	1.77	1.81	1.73	1.70
埼 玉 県	1.28	1.65	2.09	2.08	2.02	1.75	1.77	1.74	1.70
管 内	1.29	1.35	1.96	2.10	2.13	1.65	1.71	1.69	1.90
坂 戸 市	1.39	1.65	2.36	2.37	2.40	1.86	1.74	1.87	2.09
鶴ヶ島市	1.46	1.34	1.91	2.24	1.97	1.38	1.56	1.63	1.71
毛呂山町	1.33	1.26	1.66	2.08	2.12	1.82	2.11	1.57	1.81
越 生 町	1.20	1.10	2.11	2.48	1.93	1.42	1.46	1.83	1.76
鳩 山 町	0.72	0.78	1.06	1.38	1.31	1.18	1.33	0.92	1.86

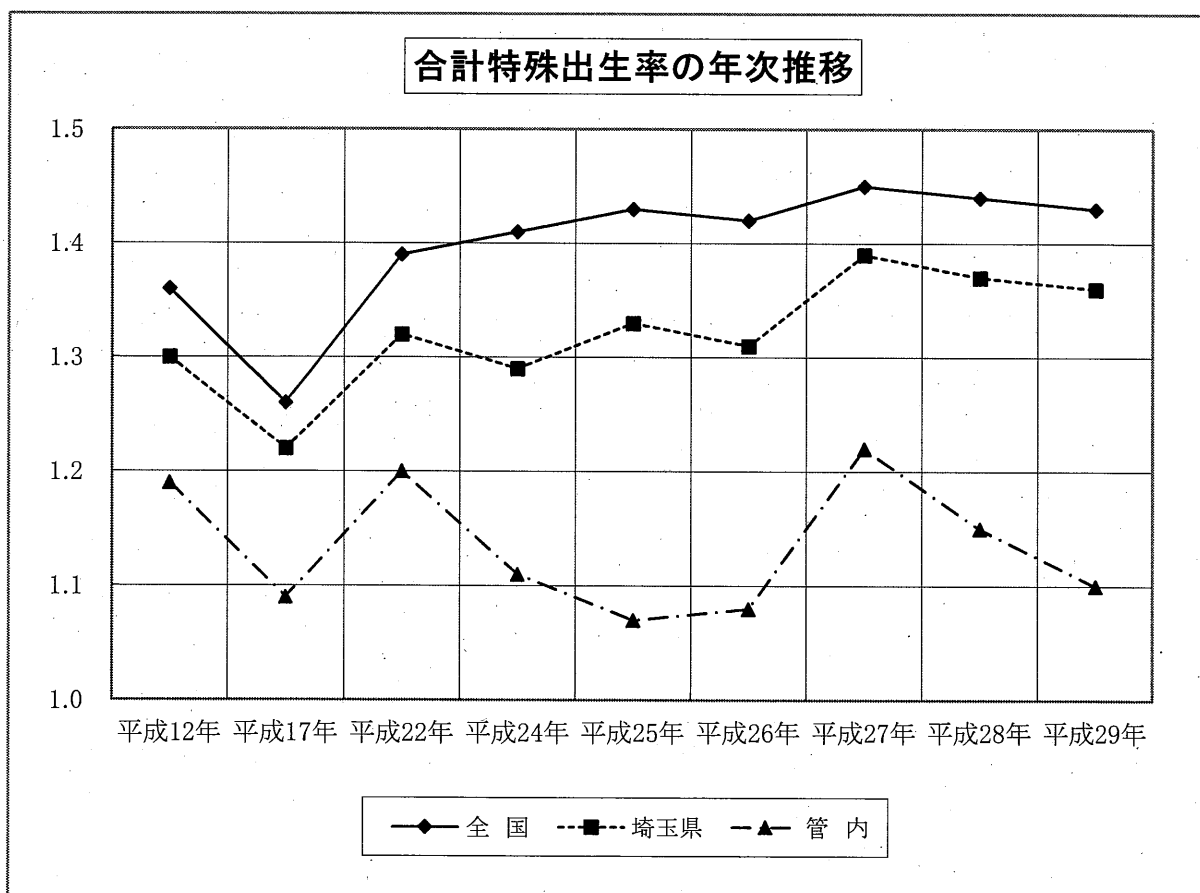


(注) 昭和60年、平成7年、12年、17年、22年、27年は国勢調査による。

## (9) 合計特殊出生率

### 合計特殊出生率の年次推移

	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全 国	1.36	1.26	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43
埼 玉 県	1.30	1.22	1.32	1.29	1.33	1.31	1.39	1.37	1.36
管 内	1.19	1.09	1.20	1.11	1.07	1.08	1.22	1.15	1.10
坂 戸 市	1.29	1.17	1.29	1.20	1.15	1.18	1.32	1.25	1.13
鶴ヶ島市	1.23	1.18	1.32	1.19	1.15	1.17	1.30	1.22	1.23
毛呂山町	0.96	0.80	0.85	0.82	0.86	0.86	0.98	0.87	0.85
越 生 町	1.25	1.20	1.23	1.12	0.91	0.85	0.93	0.97	0.76
鳩 山 町	0.98	0.70	0.74	0.54	0.63	0.60	0.85	0.73	0.97



## (10) 比率の解説

$$\text{出生率} = \frac{\text{1年間の出生数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{死亡率} = \frac{\text{1年間の死亡数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000 \quad (\text{死因別死亡率} \times 100,000)$$

$$\text{自然増加率} = \frac{\text{1年間の自然増加数 (出生数 - 死亡数)}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{乳児死亡率} = \frac{\text{1年間の乳児 (生後1年未満) の死亡数}}{\text{1年間の出生数}} \times 1,000$$

$$\text{新生児死亡率} = \frac{\text{1年間の新生児 (生後4週未満) 死亡数}}{\text{1年間の出生数}} \times 1,000$$

$$\text{周産期死亡率} = \frac{\text{1年間の後期死産数 + 1年間の早期新生児死亡数}}{\text{1年間の出生数 + 1年間の後期死産数}} \times 1,000$$

※ 後期死産数とは、妊娠22週以降の死産数をいう。  
早期新生児死亡数とは、生後1週未満の死亡数をいう。

$$\text{死産率} = \frac{\text{1年間の死産数}}{\text{1年間の出産数 (出生数 + 死産数)}} \times 1,000$$

$$\text{婚姻率} = \frac{\text{1年間の婚姻件数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{離婚率} = \frac{\text{1年間の離婚件数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{合計特殊出生率} = \left[ \frac{\text{1年間の母の年齢別出生数}}{\text{10月1日現在の年齢別女性人口}} \right] \quad \begin{array}{l} \text{15歳} \sim \text{49歳までの合計} \\ \text{(5歳階級で算出)} \end{array}$$

※ 数表の記号

- 計数のない場合
- … 計数不明の場合

## 事業概要<令和元年度版>

令和元年9月発行

編集・発行 / 埼玉県坂戸保健所

〒350-0212 埼玉県坂戸市石井2327-1

電話 049-283-7815

FAX 049-284-2268

E-mail [r837815@pref.saitama.lg.jp](mailto:r837815@pref.saitama.lg.jp)



埼玉県のマスコット  
「コバトン」&「さいたまっち」